

入学対策委員会報告

高校入試に関わる状況調査

- 1 令和4年度学科別応募状況調査
- 2 生徒数の実態に関する調査
- 3 入試制度に関する調査
- 4 地域との連携等に関する調査

(令和4年10月)

目 次

ま え が き	1
I 研究の目的	2
II 研究の経過	2
III 調査の概要	3
IV 調 査 報 告	4
1 学科別応募状況（大要）	4
(1) 応 募 率	
(2) 競 争 率	
2 生徒数の実態に関する調査（大要）	6
(1) 生徒募集の状況	
(2) 学級数増減の状況	
(3) 工業各科の学級数増減の状況	
3 高校入試制度に関する調査（大要）	8
(1) 高校入試の実態	
(2) 高校入試改革への取組	
(3) 課題	
4 地域との連携等に関する調査	10
(1) 中学校や中学生、保護者へのPRの手立て	
(2) 地域との連携	
5 調 査 資 料	11
あ と が き	28
資 料	29
・平成15年3月から令和3年3月（確定値）までの中学校卒業者ならびに減少割合	
・令和4年度 調査回答用紙	
・年度別調査項目一覧表	

ま え が き

昨年度に引き続き学校現場は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と教育活動を止めない工夫に日々対応をしております。令和4年6月後半から第7波が到来し、若年者に感染者が拡大して学校現場も対応に追われたことと思います。その影響を受け、毎年10月に開催されていた全国工業高等学校長協会秋季研究協議会は、これで3年間（第68回、第69回、第70回）と中止に至っております。加えて、局地的な豪雨による水害により甚大な被害がもたらされた地域もあり、被災された皆様および、関係者の皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復旧復興、そして新型コロナウイルス感染の早期の鎮静化を祈らずにはられません。

こうした状況の下、今年度も全国587校の会員校から調査報告書を受領いたしました。回答率は悉皆調査1が99.7%、悉皆調査2が99.0%、代表校長調査は100%でした。公務多忙を極める状況の中、調査にご協力いただき誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

さて、本委員会は平成15年度より現委員会組織として活動し、本年度の調査についても、経年変化の把握を考慮し昨年度の調査内容を踏襲して参りました。

調査内容の概要の1番目は、学科別応募状況として工業科・普通科・総合学科の各都道府県の応募率と競争率、工業科の前期選抜・後期選抜の応募状況の実態調査を継続的に実施し、全国的な動向を把握しました。

2番目は、生徒数に関する調査で各学科の募集数と学級数の増減を把握しました。

3番目は、学力検査の内容について調査を行い、このことにより高校入試全般を把握し、公立高等学校（全日制の課程）における入試の改善に資する報告をまとめました。

4番目は、工業教育の理解と啓発のため、地域との連携等に関する調査と、PR活動や特徴的な取組等の実態調査を行いました。

本委員会の調査結果が、学校改革や入学者選抜の改善ならびに特色づくりに活用され、工業教育の発展に少しでも寄与でき、また各都道府県教育委員会への働きかけや各種研究委員会において資料として活用されれば幸いです。

委員長	伏見 勉	神奈川県立神奈川総合産業高等学校長
副委員長	立川 健二	神奈川県立小田原城北工業高等学校長
委員	古川 直浩	東京都立町田工業高等学校長
委員	久保 剛	東京都立科学技術高等学校長
委員	森田 常次	東京都立多摩科学技術高等学校長
委員	大澤 清	埼玉県立久喜工業高等学校長
委員	湯上 準一	千葉県立東総工業高等学校長

令和4年10月

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
調査研究部 入学対策委員会

I 研究の目的

本研究は、高校入試全般の概要を把握するため、公立高等学校の学科別応募状況等に関して、昭和42年度より継続調査（昭和60年度～昭和63年度は休止）を実施してきた。これに加え、平成3年度からは入学者の選抜状況、平成8年度からは中学校へのPR対策についても継続した調査を行っている。

令和4年度は、前年度に引き続き「学科別応募状況」「生徒数の実態」「入試制度の改善点」「地域との連携等」の4つの大項目を設けアンケート調査を実施した。

このうち、「学科別応募状況」については、平成15年度より推薦入学とは異なる特色入学や工業科学級数の減少傾向や学科改編、「入試制度の改善点」では、一般入試・推薦入試あるいは特色化選抜の実態など様々な取組の調査を行うようにしている。

また、中学校へのPR対策をより具体的に調査し、さらに地域との連携として特徴的な取組についても調査した。

なお、第3の学科として位置付けられた総合学科（平成6年度）についても、年度の推移について継続調査した。

入学対策委員会になってから今回で20回目の調査となった。また、各項目の回答で不整合が散見され統計数字に若干の誤差を生じさせる結果となっているが、大要を掴むには有益な資料として会員各位に活用していただけるものと確信している。

全国の公立高等学校の学科別応募状況や高校入試に係る取組等を把握・分析し、中学校卒業者の減少が進む状況のもと、社会のニーズに応える「魅力と特色ある工業高校づくり」を一層進める上で、今後、調査項目・内容に改善策を講じる必要があると感じている。

今回提供した資料が工業教育の活性化に役立つとともに、教育委員会への働きかけの資料として活用いただければ幸いです。

II 研究の経過

当委員会は前述の通り、平成14年度の委員会の再編により発足した委員会であり、平成15年度からは、基本的な継続調査を主体に最近の入試の実態に即した調査を行うとの共通理解のもと調査研究活動を行った。今後の中学校卒業生の減少に伴い、各県において高校再編計画や新たな入学者選抜制度の改革が進んでいる。

今年度は、委員長が交代し、副委員長以下の若干の委員の入れ替えがあった。平成25年度からICT化による全国集計が実施されているものの、全国のデータを協会事務局が統合し、そこから委員会でデータの加工、分析、考察を始めるため、短期間での作業となり委員会の開催ができないまま集計作業を進めてきた。調査内容等について、依然として改善すべき課題を残している点についてはお許しをいただきたい。

Ⅲ 調 査 の 概 要

1 調査対象

調査は都道府県毎についての集約を各代表校長に依頼し、全国47都道府県の公立高等学校（全日制課程）の悉皆調査として実施した。

2 調査内容

（１）令和４年度学科別応募状況について

各都道府県における第１次募集の一般入学及び推薦入学及び特色入学について、工業科、普通科、総合学科、専門学科（含む工業科）別に、学校数や入学定員、募集定員、応募者数、受検者数、入学許可数（合格者数）を調査し応募率と競争率を算出した。

（２）生徒数の実態について

令和３年度の生徒数、学級数の増減について調査を実施した。

工業科、普通科、総合学科、専門学科（含む工業科）及びその他各学科における生徒募集数と募集総数、各学科の学級増減の現状と学級総数の状況を調査した。

（３）入試制度について

高校入試の実態では、入試の回数（１回または前期・後期の複数）、推薦入試、特色化選抜等について調査した。その内容は、学力検査科目数、教科科目選択、傾斜配点、面接試験、実技試験、調査書の比重、自己ＰＲ・自己推薦書の実施状況についてである。また、入試改善を進める取組状況の中で改善の具体的内容の調査をした。

（４）地域との連携等について

中学校等へのＰＲ対策では、具体的な取組について各校の状況を、また、全県的なＰＲ行事等の取組状況とその行事等への中学生や小学生の参加状況についての調査、ならびに地域との連携として特徴的な取組についての調査を実施した。

3 回収率

各都道府県代表校長のご協力により高い回収率であったが、中には回答を得られなかった項目もあった。（代表校長調査 100%、悉皆調査１ 99.7%、悉皆調査２ 99.0%）

4 集計上の基本方針

（１）数値で回答を求めた部分は、回答を尊重しそのまま統計に使った。しかし、他の項目と照らして誤りが明らかな箇所については、検討の上修正した数値を使用した。

（２）無回答の項目については、それを除外して平均値等を求めた。

（３）語句や文章、名称等で回答を求めた項目は、回答を優先しそのまま使用した。

5 結果

各都道府県代表校長ならびに各都道府県教育委員会のご協力により、本年度の各調査を実施し、学科別応募状況、生徒数の実態、入試の実態や改善状況ならびに地域連携状況を把握することができた。改めて感謝申し上げます。

Ⅳ 調 査 報 告

1 学科別応募状況（大要）

この報告は各都道府県（以下、県と略称）の公立高等学校全日制工業科の一般入学、推薦入学、特色化入学の実施状況に関してまとめたものである。比較のため「普通科」「総合学科」「専門学科（工業科を含む）」「その他の学科」についても応募状況把握を行っている。（表1、2）昨年度と比較し応募率は全科で減少している。

$$(1) \text{ 応募率 } \left[\frac{\text{応募者数}}{\text{入学定員}} \right] (\text{倍})$$

ア 工業科の応募率推移（表4）

工業科は、昨年度から0.1ポイント増加し「1.03倍」となった。微増ではあるが、1倍を超えた。平成24年度の「1.36倍」を除けば、ほぼ同水準を維持していた倍率が、7年連続して減少しており、今年度は1倍を越えたとはいえ、過去の水準には程遠い結果である。今後の「工業科の魅力づくり」が次年度以降も一層必要であることを裏付けている。他学科については、普通科は昨年より0.03ポイント減少の1.19倍、総合学科は0.05ポイント減少の1.07であった。（表2）

また、応募率1.0未満の県は、28県（平成27年8県、平成28年度8県、平成29年度8県、平成30年度13県、平成31年度（令和元年度）14県、令和2年度20県、令和3年度32県）にのぼり、昨年度より4県減少したとはいえ、半数以上の県が該当している。（表3）

昭和58年からの推移をみると、昭和60年（1.47倍）、平成11年（1.32倍）、平成24年（1.36倍）が高く、令和3年までの応募率の平均は1.23倍である。

工業科の応募率－全国平均（昭和58年度～令和4年度）

年度	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4
応募率	1.28	1.28	1.47	1.31	1.30	1.28	1.25	1.24	1.19	1.19
年度	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
応募率	1.17	1.17	1.21	1.22	1.26	1.26	1.32	1.29	1.26	1.29
年度	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
応募率	1.25	1.28	1.22	1.21	1.19	1.19	1.24	1.27	1.24	1.36
年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
応募率	1.23	1.24	1.23	1.22	1.21	1.18	1.15	1.10	0.93	1.03

イ 他学科応募率との比較（表2、表3）

工業科は、0.1ポイントの微増であった。

「普通科1.19倍」>「総合学科1.07倍」>「専門学科1.04倍」>「工業科1.03倍」。

昨年度からの推移は、工業科は0.93⇒1.03で微増、専門学科全体（工業科定員は这其中で44.0%を占める）も1.09⇒1.04で減少、普通科は1.22⇒1.19と減少、総合学科は1.12⇒1.07と減少しており、公立高等学校全体で減少傾向にある中、工業科は僅かではあるが増加している。

ウ 工業科の前期選抜と後期選抜について（表1）

・前期選抜応募率について

工業科の前期応募率は1.16倍（昨年度は0.98倍）。県ごとの応募率は0.18倍～2.10倍とばらつきが大きく、「複数入試」と回答のあった33県（昨年度34県）中、1.0倍未満の県が13県（昨年度15県）、2.0倍以上の高倍率は2県（昨年度4県）であった。昨年度と比較して、後期応募率は0.05ポイント、前期応募率は0.18ポイント増加した。

・後期選抜応募率について（表 4）

工業科の後期応募率は 0.92 倍（R3 年 0.87 倍、R2 年 1.04 倍、H31（R 元）年 1.08 倍、H30 年 1.11 倍、H29 年 1.11 倍、H28 年 1.16 倍、H27 年 1.18 倍）と 1.0 倍を切り、昨年度よりは増加したものの、依然減少傾向である。1.0 倍未満の県が 30 県（R3 年 31 県、R2 年 23 県、H31（R 元）年 17 県、H30 年 15 県、H29 年 9 県、H28 年 8 県）、2.0 倍以上の高倍率の県は、平成 28 年度に 1 県で記録して以来、平成 29 年度以降は 0 県であり、最も高い県でも 1.56 倍である。

全日制工業科

（ 定 義 ）	応募率
全選抜試験応募総数／全定員数：全国平均	1.03 倍 (0.93)
前期応募率：全国平均	1.16 倍 (0.98)
後期応募率：全国平均	0.92 倍 (0.87)

（ ）内は R3 年度

エ 推薦選抜制度について（表 1）

ここでの推薦選抜とは、前期選抜において「中学校長の推薦が必要である。」と回答した県を集計した。推薦選抜制度（前期）を実施しているのは 18 県（R3 年 19 県、R2 年 17 県、H31（R 元）年 18 県、H30 年 19 県、H29 年 21 県、H28 年 20 県、27 年 20 県）である。各県の総募集定員に占める推薦選抜定員の割合は、「都道府県で決めている」では上限が 50%、「学校裁量で決める」では上限が 100%であった。

オ 前期選抜方法について（回答は 33 県）

集計調査の回答から、前期選抜定員の割合を学校裁量で決める県は、23 県であるが、前期選抜定員が総募集定員に占める割合は、44.9%であった。

表 10 より、学力検査を実施しないのは 20 県であった。また、「実技検査を実施している」と回答した県は 21 県で、そのうち 19 県が「学校裁量で実施」している。また、「その他の検査を実施している」のは 21 県で、そのうち 18 県が「学校裁量で実施」している。特色選抜方式の定義や調査方法については今後の検討課題と捉えている。

$$(2) \text{ 競争率 } \left[\frac{\text{受検者数}}{\text{入学定員}} \right] (\text{倍})$$

工業科は 0.96 倍（昨年度は 0.82 倍）である。学科別に見ても、「普通科 1.14 倍」>「総合学科 1.01 倍」>「専門学科 0.97 倍」>「工業科 0.96 倍」であり、工業科が最も低い。

昨年度からの推移は、普通科は 1.13⇒1.14、総合学科は 1.01⇒1.01、専門学科は 0.96⇒0.97、工業科は 0.82⇒0.96 であり、全学科において微増（総合学科は変化なし）をしている。

受検者数を合格者数で割った値は次のとおりである。

「普通科 1.22 倍」>「工業科 1.14 倍」>「専門学科 1.13 倍」=「総合学科 1.13 倍」。

昨年度からの推移は、普通科 1.24⇒1.22、総合学科 1.17⇒1.13、専門学科 1.19⇒1.13、工業科 1.17⇒1.14、であり、今年度はすべての学科で低くなっている。

入学定員に対する合格者の割合は、普通科 95.2%、総合学科 91.5%、専門学科 88.2%、工業科 78.9%となっている。各学科とも、1.0 倍以上の競争率があっても合格者が定員を下回っている県がほとんどであることから、いずれの県においても学校ごとの倍率にかなり大きなばらつきがあるものと考えられる。

2 生徒数の実態に関する調査（大要）

この調査は、各都道府県（以下、県と略称）における公立高等学校全日制課程の生徒募集の状況、生徒減少期対策と学科再編による学級数増減の状況、生徒の多様化や社会の変化に対応した特色ある学科の設置状況を調査したものである。

（１）生徒募集の状況（表５）

※生徒募集数については過去の集計データ及び今年度のデータにおいて、整合性の取れないものもあるが、修正の手段が無い場合数値はそのままとし、推察できるものはデータとして活用し、考察もそのデータからのものを示した。

ア 平成 30 年度から令和 4 年度までの募集総数と各学科別の生徒募集数（表 5）

全学科募集総数は、平成 22 年度に全国で前年比約 3 万人の増加であった。平成 23 年度以降減少の方向にあったが、平成 26 年度 27 年度と増加し 28 年度以降また減少に転じた。

工業科に関してみると、平成 30 年度から 31 年度では、工業科募集数が 518 人と微増している。また、平成 28 年度から令和 3 年度では、全学科募集総数は令和 3 年度が約 73 万人で令和 4 年度は約 63 万人と 10 万人減少しているのに対し、工業科は令和 2 年度が約 7 万 4 千人から令和 3 年度は約 7 万 2 千人と減少し、令和 4 年度は約 7 万 3 千人と前年度比は増加をしているが、全体として徐々に減少してきていることが見て取れる。

（２）学級数増減の状況（表 6）（表 7）

ア 平成 22 年度から令和 4 年度までの学級数増減の状況（表 6）

学級数動向の全国合計（平成 22 年度～令和 4 年度）（前年度比）

年 度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R 2	R 3	R 4	計
全 体	435	-676	219	-8	84	-175	-223	-112	-341	-239	-481	-435	345	-1,607
工業科	14	-37	6	-15	-7	-6	-31	-8	-18	-37	-36	-20	13	-182
普通科	409	-562	125	14	73	-187	-118	-58	-358	-289	-339	-334	202	-1,422
工業科割合													11.33	

平成 22 年度に全国の中学校卒業者数が突出して多かったため大幅な学級増となったが、長期的には学級数が減少する傾向にある。平成 22 年度から令和 4 年度までの 13 年間の学級数増減の状況は上の表の通りで、工業科は 182 学級減で、全体で 1,607 学級が減少する中の 11.33%を占めている。今年度は全体で 345 学級が増加しており、工業科はその 3.8%の 13 学級の増加となっている。全体や普通科の増加に比べて工業科の増加は少ないと言える。

イ 令和 4 年度の学科別学級数（表 7）

令和 4 年度と令和 3 年度（新 1 年生）の各学科別学級数および学級増減

		全体総数	工業科	普通科	総合学科	専門学科 (含工業科)	その他 の学科
学級数		17,034	1,782	10,708	1,370.5	4,165	790.5
総数に対する割合	令和 4 年度	100%	10.46%	62.86%	8.05%	24.45%	4.64%
	令和 3 年度	100%	11.17%	62.36%	7.87%	25.28%	4.50%

令和 4 年度の全体の学級数は、前年度の 16,787 から 247 増加しているのに対して、専門学科は 4,243 から 78 の減少であり、工業科は 1,875 から 93 減少していることから工業科の減少の割合が大きいことがわかる。総数に対する割合も当然、専門学科が僅かではあるが減少している。

(3) 工業各科の学級数増減の状況

ア 基幹学科別学級数について（表 8） *（ ）内の数字は令和 3 年度

全国の令和 4 年度の工業各科の総学級数（1 年生～3 年生）は、7,968 学級（7,891 学級）で、前年に比べて 77 学級増加（170 学級減少）した。割合は 2.15%（-2.11%）であり、昨年度に比べ増加割合が大きかった。以下の表に主な基幹学科別数をまとめた。

イ 基幹学科の学級数の前年度からの増減について

多くの学科系列で減少が見受けられる。特に「電子機械」「建築」で減少幅が大きい。
一方、「電気」や「総合学科」で増加している。

基幹学科別にみた主な学科別の割合

基幹学科	学級数(1～3年生)		増減学級数		割合 (%) (A/D)	増減割合 (%) (C/B)
	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	令和4年度 (C)	令和3年度		
機 械	1,845	1,884	-39	-53	23.99	-2.07
自動車	158	173	-15	-6	2.05	-8.67
電子機械	409	427	-18	-13	5.32	-4.22
情 報	242	418	-176	7	3.15	-42.11
化 学	328	336	-8	-11	4.26	-2.38
電 気	1,217	1,226	-9	-24	15.82	-0.73
電 子	279	283	-4	-38	3.63	-1.41
窯 業	26	25	1	1	0.34	4.00
建 築	552	562	-10	-29	7.18	-1.78
土 木	378	375	3	12	4.91	0.80
設 備	52	57	-5	-1	0.68	-8.77
インテリア	74	69	5	-1	0.96	7.25
織 維	26	27	-1	-2	0.34	-3.70
デザイン	191	215	-24	5	2.48	-11.16
総合学科	555	520	35	-59	7.22	6.73
一括・くくり	638	751	-113	29	8.30	-15.05
その他	721	543	178	13	9.37	32.78
合計	(D) 7,691	7,891	-200	-170	100%	-2.53

※ 一括・くくり：専門を定めないで募集し、1 年次は全員が同じ学習をし、2 年次から専門に分かれる。

3 高校入試制度に関する調査（大要）（表 10）

高校入試改善の方策について （１）高校入試の実態 （２）高校入試改革への取組 （３）課題について、以上の３点について集計表により調査結果をまとめると次のようになる。

（１）高校入試の実態

令和４年度の回答によると、一般入試１回だけの入試を実施したのは、青森県、宮城県、山形県、茨城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、静岡県、愛知県、岐阜県、奈良県、和歌山県、高知県の１４県であった（H27 ９県、H28 １１県、H29 １１県、H30 １３県、H31 １４県、R2 １４県、R3 １３県）。他の３３の都府県は前期・後期の複数入試を実施した。

ア 一般入試について（学力検査等）（「後期入試」への回答は４７県、一部無回答あり）

- ① 令和４年度に１回のみ入試を実施したのは１４県であり、前年度より＋１であった。
- ② 学力検査を「５教科で実施した」と回答したのは３７県であった。（H27 ３７県、H28 ４０県、H29 ４３県、H30 ４５県、H31 ４２県、R2 ４４県、R3 ４１県。
③以下（ ）内の県数は令和３年度。）
- ③ 傾斜配点は、「実施していない」は２０県（１９県）であり、「県で決まっている」が１県（１県）で、２４県（２２県）が「学校裁量」である。
- ④ 面接試験は、「実施していない」は９県（７県）である。
実施している県の内容は、個人面接１２県、集団面接５県、学校裁量で個人面接１４県、学校裁量で集団面接１３県、学校裁量で個人・集団の両方６県であった。
- ⑤ 実技試験は、「実施していない」は２９県（３２県）、「実施している」は２県（２県）、「学校裁量で実施している」は、１０県（１０県）であった。
- ⑥ その他試験は、「学校裁量」が４県（５県）で、作文が主であるが、プレゼンテーションなどを課す県もある。
- ⑦ 自己推薦書もしくは自己ＰＲ書の提出を求めているのは３県（４県）、学校裁量で決定している県は４県である。

イ 前期入試について（推薦入試、特色化選抜等）（「前期入試」への回答は３４県）

- ①前期入試を実施している３３県（３４県）において、「中学校長の推薦が必要」と回答したのは１８県（１８県）、「推薦入試ではない」と回答したのは１５県（１６県）であった。
- ②学力検査は、１２県（１３県）で実施しており、そのうち４県（４県）は「学校裁量」である。
「実施なし」が２０県（２１県）あった。教科数は３教科が５県、５教科が３県で、学校裁量の県は、０教科から３教科と幅があった。
- ③調査書比重は、１８県（１９県）が「学校裁量」で決定している。
- ④面接試験は、１府（大阪府）を除いてすべての県において実施しており、個人面接が１８県、集団面接が５県、個人・集団の両方３県、学校裁量で個人面接７県、学校裁量で集団面接８県、学校裁量で個人と集団の両方が８県であった。
- ⑤実技試験については、「実施している」が３県（５県）、「学校裁量で実施している」が１９県（１８県）である。内容については、表現活動、製図・作図、模型製作、鉛筆デッサン等多様である。
- ⑥その他試験は、「実施している」が３県（３県）、「学校裁量」が１８県（２２県）である。
内容については、英語の聞き取り、作文、小論文、自校作成問題、口頭試問等である。
- ⑦自己推薦書もしくは自己ＰＲ書の提出を求めているのは１７県（１９県）である。そのうち「学校裁量」は２県であった。

(2) 高校入試改革への取組

入学選抜方法等で特徴のある取組については次のとおりである。(例年通り)

- ① 1回の選抜の中に、県共通の方法による共通枠と、各学校が独自に定める学校裁量枠という2つの選抜枠を設け、一般選抜として実施している。学校裁量枠は、原則として募集定員の0～50%の人数で、学校・学科別に設定している。学校において重視する視点「中学校における学習」を全員対象から希望者へ変更、また、学校裁量枠の重視する視点「探究活動」を新規で設けた。(静岡県)
- ② 《後期》学校をA・B2つのグループに分け、受検者は2校を受検することができる。(2校受検の場合、志望順位を付けて受検する。) 推薦入試と一般入試を同日に行うため、推薦入試で受検する者も2校受検が可能であり、学力検査を受ける。(愛知県)
- ③ 《前・後期》ボーダーゾーン内においてアドミッションポリシーに極めて合致するものを優先的に合格としている。(大阪府)
- ④ 指導要録における「観点別学習状況」変更されたことに伴い、調査書について中学校1年生及び2年生の観点別と中学校3年生の観点別の記載欄を分けた。(広島県)
- ⑤ 推薦入試(前期選抜)が「自己推薦型」となり、校長の推薦がなくなった。(宮崎県)
- ⑥ 新型コロナウイルス対応として、面接や実技検査の中止や、インフルエンザ罹患対応に加えて、新型コロナウイルスへの対応(追検査等)を行った県も多い。

(3) 課題

① 学校改革と魅力ある学校づくり

学校改革を推進し、各学校が「魅力と特色ある工業学校づくり」を一層進めるうえで、「学校裁量」等を利用し、各学校が自立的に特色化を推進することが求められる。入学者選抜の制度について各県でさまざまな取組を行っていることがわかる。今後、引き続き検証が必要であろう。

② 推薦に基づく選抜における選抜方法等の改善

推薦に基づく選抜は、学力検査に基づく選抜とは異なり、志望校に進学する目的意識や中学時代の努力の成果、受検者の適性などを積極的に評価する選抜である。各県の回答からは、前期入試の一部に推薦入試を取り入れる等、制度上の工夫をしている様子が伺われた。工業系高校としてもものづくり教育を推進するためにも、目的意識や適性を持った生徒を入学させることが必要である。推薦入試への発展的あり方の検討が必要である。

③ 自己PR等の活用

自己PR書などの活用も様々であり、試行錯誤が続いている。前期選抜では17県(内学校裁量2県)、後期選抜(1回選抜を含む)では7県(内学校裁量4県)が課している。自己PR書作成は、中学生が入学を希望する学校の特徴を確認し志望理由を明確化することを通して、自分自身の将来像を深く考える機会となる。また中学校にとっても、「自分の将来を考えさせる」というキャリア・職業教育の視点から指導できるなど、中学校、高等学校の双方において有効であると考えられる。

④ 入学者選抜の改訂

推薦入試が自己推薦型になった県や重視する視点に探究活動を設けられるようになった県もあり、新たな入試制度の導入時期が示された県もある。今後、新学習指導要領の改訂趣旨に則った入学者選抜についても各県の工夫が具体になってくると考えられる。

⑤ 高大接続について

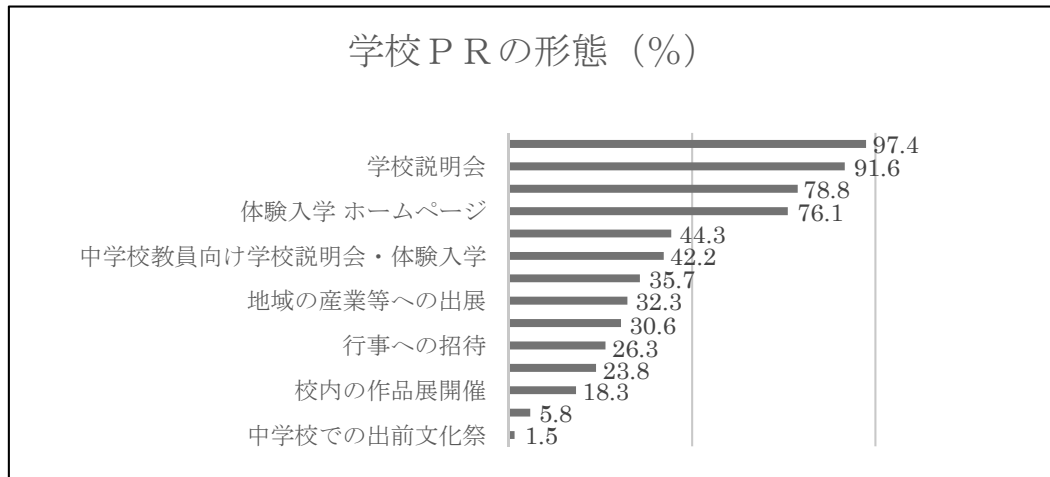
新学習指導要領も実施され、大学入試も共通テストに改革された。「高校生のための学びの基礎診断」も本格的に導入され、高校教育も大きく変わってきている。工業高校生として身に付けるべき力は何かを見極め、それにふさわしい高校入試制度について、一層研究を深めていく必要がある。

4 地域との連携等に関する調査

(1) 中学校や中学生、保護者へのPRの手立て

この項目は、会員 587 校を対象とした悉皆調査で、回答をいただいた 585 校における取組状況をグラフにしたのが下の図である。この調査は平成 15 年度より実施されているが、学校案内パンフレット、学校説明会、中学校訪問、体験入学、ホームページ、の上位 5 位までは、この 20 年間で順位の入れ替えもあるが、各学校のPR手立てとして定番となっている。行事への招待がR3の8位(34.0%)から7.7ポイント低くなり10位となった。また、体験入学 ホームページは71.3%から4.8ポイント増え、伸び率は一番であった。ホームページの充実が考えられる。コロナ禍による制限とそれに対応した各校の工夫が関係しているものと推察される。

回答 585 校



その他の取組として紹介されたのは、

- ・小・中、特別支援学校との交流（ものづくり教室、ロボットや科学実験教室など）
- ・近隣中学校など校外の作品展開催。地域のイベントへの参加
- ・中学校技術家庭教諭対象の技術研修、学校内施設での体験授業
- ・中学校での進路講演会、生徒による母校訪問、地域のイベントへの参加出席
- ・県内県立高校共同によるオンラインでの情報発信
- ・県内工業高校による YouTube チャンネル開設
- ・バーチャルオープンスクールやオンライン説明会、報道機関を積極的に活用など、それぞれの地域に合った内容を工夫されている。

(2) 地域との連携

工業高校生の基礎知識・技能の活用場として、地域との連携、地域貢献は多様化している。地域との連携に係る特徴的な取組についての一部を次に示す

- ・地域のイベント・ボランティアへの参加、イベントでのドローン空撮
- ・商業施設でのものづくり教室やドローン教室、プロジェクションマッピング制作
- ・地域企業と交流会、駅前イルミネーションプロジェクト、ベンチ製作
- ・小・中学校や高齢者施設、公共施設等での施設設備や玩具などの修理や修繕
- ・地元企業や大学等との共同による研究や商品開発、地域課題探求
- ・各種コンクールへの出品、地域団体と協力した環境整備事業
- ・地域の保育園や幼稚園、地域住民と連携した防災避難訓練
- ・企業との情報交換会、中長期インターンシップ
- ・小中学校教員向けプログラミング学習研修会、小学生対象プログラミング教室
- ・中学校で T.T.授業（連携型中高一貫教育）を実施
- ・小学校の依頼により児童用の机に取り付けるタブレット端末専用台を製作
- ・フェイスシールドを作製し、病院や小学校へ寄贈
- ・アルコール噴霧器を作製し、小・中学校、施設、公民館等に寄贈

等々があった。ドローンの活用や一人1台端末、また、コロナ禍に対応した連携も多くの学校で取り組んでいた。

5 調 査 資 料

令和4年度 工業科入学者選抜状況（表1）	12
令和4年度 全国平均値（応募率・競争率）（表2）	13
令和4年度 高等学校入学者選抜状況―応募率・競争率―（表3）	14
工業科応募率の推移（表4）	15
生徒募集者数（表5）	16
学級数増減の状況（表6）	18
令和4年度（新1年生）の各学科の学級数（表7）	20
令和4年度基幹学科名一覧（表8；参考資料）	21
学科系列学級数（表9；参考資料）	24
入試制度に関する調査（全日制・工業科）（表10）	26

表 1 令和 4 年度 工業科入学者選抜状況

* 「特色」「学裁」などは記述のあったもの、「一般」は学力検査ありと回答されたものである。

* 一回のみ実施の場合、便宜上後期選抜として扱った。

項目 都道府県		校数	入試方法	応募倍率 (全体)	応募倍率 (前期)	応募倍率 (後期)	受検者数	合格者数	推薦割合
1	北海道	17	後期（一般）	0.94		1.56	1,706	1,610	18.02%
			前期（推薦）		0.33		386	354	
2	青 森	8	一般(一回のみ)	0.98		0.98	941	871	
3	岩 手	12	後期（一般）	0.69		0.68	788	758	12.06%
			前期（推薦）		0.74		120	104	
4	宮 城	13	一般(一回のみ)	0.89		0.89	1,490	1,409	
5	秋 田	10	後期（一般）	0.90		0.91	574	571	
			前期（一般）		0.90		261	232	
6	山 形	8	一般(一回のみ)	0.82		0.82	890	859	
7	福 島	12	後期（欠員補充）	0.85					
			前期（一般）		0.85		1,571	1,489	
8	茨 城	13	一般(一回のみ)	0.93		0.93	1,698	1,636	
9	栃 木	12	後期（一般）	1.15		0.97	905	820	
			前期（一般）		1.55		63	463	
10	群 馬	12	後期（一般）	1.44		0.97	670	631	
			前期（一般）		1.91		1,325	700	
11	埼 玉	16	一般(一回のみ)	0.93		0.93	2,385	2,326	
12	千 葉	8	後期（一般）						
			前期（一般）						
13	東 京	26	後期（一般）	1.13		1.00	1,726	1,488	41.67%
			前期（推薦）		1.36		1,573	1,063	
14	神奈川	11	一般(一回のみ)	0.85		0.85	1,922	1,848	
15	山 梨	6	後期（一般）	0.84		0.82	311	294	
			前期（一般）		0.87		212	208	
16	新 潟	11	一般(一回のみ)	0.95		0.95	1,290	1,244	
17	長 野	14	後期（一般）	1.20		0.88	580	568	
			前期（一般）		1.53		1,010	656	
18	富 山	7	後期（一般）	1.02		1.10	745	615	36.27%
			前期（推薦）		0.88		369	350	
19	石 川	7	後期（一般）	0.87		1.01	813	772	21.70%
			前期（推薦）		1.04		266	214	
20	福 井	6	後期（一般）	0.76		0.89	444	430	29.97%
			前期（推薦）		0.57		187	184	
21	静 岡	16	一般(一回のみ)	0.91		0.91	1,771	1,725	
22	愛 知	21	一般(一回のみ)	1.52		1.52	6,470	3,876	
23	岐 阜	10	一般(一回のみ)	0.91		0.91	1,573	1,575	
24	三 重	9	後期（一般）	1.50		1.03	569	531	
			前期（学裁）		1.88		1,326	771	
25	滋 賀	8	後期（一般）	0.94		0.95	380	374	45.72%
			前期（推薦）		0.93		333	315	
26	京 都	7	後期（一般）	1.32		0.87	186	175	
			前期（一般）		1.61		531	335	
27	大 阪	26	後期（一般）	0.84		0.82	2,262	2,250	
			前期（一般）		1.71		141	84	

項目 都道府県		校数	入試方法	応募倍率 (全体)	応募倍率 (前期)	応募倍率 (後期)	受検者数	合格者数	推薦割合
28	兵 庫	19	後期 (一般)	1.08		1.05	1,267	1,173	48.89%
			前期 (推薦)		1.11		1,398	1,122	
29	奈 良	4	一般(一回のみ)	0.81		0.91	497	488	
							7	7	
30	和歌山	6	一般(一回のみ)	0.85		0.85	639	645	
31	鳥 取	5	後期 (一般)	0.68		0.71	303	294	25.00%
			前期 (推薦)		0.61		112	98	
32	島 根	4	後期 (一般)	0.75		0.81	372	331	29.87%
			前期 (推薦)		0.63		156	141	
33	岡 山	14	後期 (一般)	1.52		1.03	854	785	
			前期 (一般)		2.01		1,695	875	
34	広 島	10	後期 (一般)	0.94		0.81	692	644	45.79%
			前期 (推薦)		1.11		709	544	
35	山 口	14	後期 (一般)	1.03		1.14	985	840	28.93%
			前期 (推薦)		0.82		392	342	
36	徳 島	4	後期 (一般)	1.21		0.95	366	365	18.89%
			前期 (推薦)				98	85	
37	香 川	7	後期 (一般)	1.41		1.11	490	455	
			前期 (学裁)		2.10		438	205	
38	愛 媛	8	後期 (一般)	0.89		0.91	660	610	27.38%
			前期 (推薦)		0.85		265	230	
39	高 知	6	一般(一回のみ)	0.76		0.76	558	529	
40	福 岡	14	後期 (一般)	1.14		1.04	1,442	1,208	
			前期 (一般)		1.30		1,230	1,000	
41	佐 賀	6	後期 (一般)	1.11		1.08	781	714	
			前期 (一般)		1.26		205	142	
42	長 崎	7	後期 (一般)	1.13		0.71	405	399	
			前期 (学裁)		1.55		920	595	
43	熊 本	10	後期 (一般)	1.27		0.86	787	587	
			前期 (学裁)		1.69		1,458	841	
44	大 分	10	後期 (欠員補充)	0.87		0.08	5	5	20.00%
			前期 (一般・推薦)		0.92		1,007	1,051	
45	宮 崎	7	後期 (一般)	1.22		0.93	571	512	54.20%
			前期 (推薦)		1.52		940	606	
46	鹿児島	14	後期 (一般)	0.69		0.83	1,310	1,280	6.30%
			前期 (推薦)		0.18		87	86	
47	沖 縄	9	後期 (一般)	0.72		0.85	1,256	1,185	10.57%
			前期 (推薦)		0.30		150	140	
全体				1.03	0.92	1.16	全募集定員に対する前期定員の割合		44.9%

表2 令和4年度 全国平均値（応募率・競争率）

学科	項目	応募率 (倍)	競争率 (倍)
工 業 科		1.03 (0.93)	0.96 (0.82)
普 通 科		1.19 (1.22)	1.14 (1.13)
総合学科		1.07 (1.12)	1.01 (1.01)
専門学科 (含む工業科)		1.04 (1.09)	0.97 (0.96)

()内は前年の倍率

表3 令和4年度高等学校入学者選抜状況 ―応募率・競争率―

応募率＝応募者数/入学定員

競争率＝受検者数/入学定員

項目 都道府県		応募率（倍）				競争率（倍）			
		工業科	普通科	総合学科	専門学科	工業科	普通科	総合学科	専門学科
1	北海道	0.94	1.03	0.94	0.84	0.90	0.99	0.90	0.83
2	青森	0.98	1.01	0.95	0.91	0.96	0.99	0.94	0.89
3	岩手	0.69	0.93	0.81	0.76	0.68	0.92	0.80	0.75
4	宮城	0.89	1.09	0.66	0.86	0.87	1.08	0.65	0.85
5	秋田	0.90	0.90	0.91	0.91	0.85	0.88	0.90	0.88
6	山形	0.82	0.87	0.63	0.79	0.79	0.87	0.63	0.78
7	福島	0.85	1.00	0.77	0.90	0.85	0.16	0.77	0.90
8	茨城	0.93	1.05	0.90	0.96	0.92	1.03	0.90	0.96
9	栃木	1.15	1.25	1.28	1.06	1.14	1.25	1.28	1.05
10	群馬	1.44	1.54	1.45	1.40	1.43	1.53	1.44	1.38
11	埼玉	0.93	1.13	0.92	0.94	0.92	1.12	0.91	0.93
12	千葉								
13	東京	1.15	1.72	1.42	1.19	1.08	1.64	1.38	1.14
14	神奈川	0.95	1.19	1.07	0.91	0.95	1.18	1.07	0.90
15	山梨	0.84	1.02	0.90	0.95	0.83	1.02	0.90	0.95
16	新潟	0.95	1.06	0.99	1.01	0.93	1.06	0.99	0.97
17	長野	1.21	1.07	1.05	1.21	1.20	1.06	1.05	1.21
18	富山	1.02	0.98	1.22	1.02	1.01	0.98	1.22	1.02
19	石川	0.91	1.06	0.73	0.92	0.90	1.03	0.72	0.91
20	福井	0.76	0.95		0.98	0.76	0.95		0.98
21	静岡	0.91	1.05	1.00	0.94	0.90	1.04	1.00	0.93
22	愛知	1.50	1.90	1.59	1.47	1.50	1.88	1.57	1.45
23	岐阜	0.91	1.04	0.92	0.98	0.91	1.03	0.92	0.98
24	三重	0.96	1.18	1.39	1.44	0.21			
25	滋賀	1.00		1.11	1.07	0.99		1.08	1.07
26	京都	1.32	1.56	0.66	1.17	1.30	1.52	0.65	1.15
27	大阪	0.84	1.12	1.02	0.89	0.84	1.12	1.01	0.89
28	兵庫	0.54	1.10	1.13	1.14	0.54	1.09	1.13	1.13
29	奈良	0.93	1.05	0.58	1.02	0.91	1.05	0.58	1.01
30	和歌山	0.85	0.94	0.80	0.83	0.84	0.94	0.80	0.83
31	鳥取	0.68	1.06	0.79	0.80	0.67	1.03	0.79	0.79
32	島根	0.75	0.95	0.86	0.93	0.75	0.91	0.83	0.89
33	岡山	1.52	1.14	1.01	1.60	1.46	1.11	0.92	1.55
34	広島	0.94	1.13	1.25	0.99	0.91	1.11	1.23	0.97
35	山口	1.03	1.09	1.09	1.11	0.99	1.05	1.07	1.09
36	徳島	1.21	0.98	1.05	1.04	1.21	0.98	1.05	1.03
37	香川	1.41	1.22	1.42	1.40	1.35	1.18	1.41	1.36
38	愛媛	0.89	0.91	0.75	0.83	0.89	0.91	0.75	0.83
39	高知	0.76	0.68	0.95	0.79	0.73	0.67	0.94	0.78
40	福岡	0.57	1.19	1.10	1.08	0.57	1.17	1.09	1.07
41	佐賀	1.14	1.10	0.87	1.08	1.12	1.08	0.86	1.06
42	長崎	1.13	1.08	1.06	1.16	1.10	1.06	1.02	1.14
43	熊本	1.27	0.99	1.07	1.08	1.25	0.94	1.04	1.04
44	大分	0.87	0.91	0.92	0.90	0.87	0.91	0.92	0.90
45	宮崎	1.24	1.06	0.83	1.14	1.22	1.06	0.83	1.14
46	鹿児島	0.69	0.90	0.56	0.76	0.63	0.87	0.56	0.74
47	沖縄	0.72	1.13	0.85	0.87	0.71	1.10	0.84	0.86

(空欄はデータ未確認)

表4 工業科応募率の推移

R4～H22年度：応募率＝〔応募者総数〕÷〔入学定員〕。H26～H22年度()内は「前期選抜分を除いた応募率」
H23年度以前のデータ：平成23年9月版「高校入試に関わる状況調査」における「表4「工業科応募率(一般入学)」」を使用。

都道府県	年度	R4		R3		R2		H31		H30		H29		H28		H27		H26	H25	H24	H23	H22
		応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期					
1	北海道	0.94	1.56	0.93		1.06		1.06		1.08		0.80	1.07	0.74	0.90	1.06	1.75	1.11(1.82)	0.89(1.18)	1.27 (1.31)	1.20 (1.24)	1.17 (1.84)
2	青 森	0.98		1.09		1.06		1.14		1.09		1.16		1.15	1.15	1.21	1.21	1.49(2.06)	1.48(2.11)	1.51 (2.24)	1.40 (1.81)	1.44 (1.36)
3	岩 手	0.69	0.68	0.71	0.71	0.72	0.71	0.80	0.79	0.84	0.83	0.93	0.93	0.86	0.85	0.83	0.84	0.92(0.94)	0.90()	0.94 (0.93)	0.91 (0.93)	0.95 (0.97)
4	宮 城	0.89		0.92	0.92	0.95		1.16	1.09	1.18	1.12	1.29	1.28	1.46	1.29	1.44	1.26	1.26(1.07)	1.09(0.85)	1.19 (1.21)	1.08 (1.25)	1.06 (1.17)
5	秋 田	0.90	0.90	0.89	0.90	0.93	0.91	1.06	1.07	1.00	1.00	1.07	1.07	1.07	1.08	1.04	1.01	1.09(1.09)	1.07(1.06)	1.13 (1.12)	1.12 (1.14)	1.15 (1.18)
6	山 形	0.82		0.81		0.98		0.93		1.05		1.00	1.00	1.05	1.05	0.98	0.98	1.02(1.00)	0.87(0.99)	1.03 (1.26)	1.00 (1.20)	0.96 (1.08)
7	福 島	0.85		0.92	0.92	0.93		1.19	0.96	1.12	0.93	1.13	0.94	1.24	1.04	1.28	1.14	1.26(1.12)	1.29(1.09)	1.19 (1.02)	1.29 (1.13)	1.29 (1.07)
8	茨 城	0.93		0.94		0.97		1.03		1.04		1.08		1.03		1.06		1.06()	1.04(1.04)	1.10 (1.14)	0.92 (1.10)	0.92 (1.06)
9	栃 木	1.15	0.97	1.18	0.96	1.26	1.06	1.34	1.17	1.30	1.13	1.43	1.22	1.44	1.22	1.43	1.22	1.38(1.24)	1.13(1.28)	1.04 (1.17)	1.12 (1.26)	1.10 (1.22)
10	群 馬	1.44	0.97	1.65	1.19	1.60	1.15	1.60	1.15	1.56	1.11	1.69	1.21	1.68	1.26	1.78	1.39	1.65(1.21)	1.70(1.27)	1.79 (1.36)	1.66 (1.26)	1.66 (1.26)
11	埼 玉	0.93		0.91		1.01		1.01		0.97		1.03		1.03	1.03	1.06	1.06	1.05(1.05)	1.04(1.04)	1.11 (1.11)	1.19 (1.18)	0.96 (0.98)
12	千 葉					0.95		1.03	0.63	1.06		1.11	0.96	1.13	0.74	1.32	1.18	1.27(1.13)	1.37(1.28)	1.40 (1.37)	1.39 (1.31)	1.61 (1.11)
13	東 京	1.15	1.02	1.18	1.01	1.03	0.26	1.03	0.23	1.30	1.11	1.47	1.54	1.43	1.72	1.46	1.51	1.33(2.25)	1.55(1.29)	1.84 (1.62)	1.57 (1.33)	1.81 (1.56)
14	神奈川	0.95		0.89		1.01		1.01		0.88		1.08	1.08	1.05	1.05	1.09	1.09	1.11(1.11)	1.24(1.24)	1.93 (1.54)	1.89 (1.53)	1.92 (1.57)
15	山 梨	0.84	0.82	0.93	0.91	0.95	0.93	0.97	0.90	0.95	0.95	1.07	1.10	1.10	1.10	1.10	1.09	1.09(1.10)	1.19(1.22)	1.17 (1.13)	1.09 (1.10)	1.17 (1.17)
16	新 潟	0.95		0.98		0.97		0.98		1.03	1.04	1.04	1.06	1.04	1.04	1.07	1.08	0.98(1.14)		1.03 (1.12)	0.84 (1.04)	0.90 (1.13)
17	長 野	1.21	0.88	1.14	0.87	1.17	0.88	1.13	0.93	1.29	0.99	1.25	0.94	1.35	1.00	1.30	0.99	1.21(0.94)	1.38(1.07)	1.34 (1.01)	1.31 (0.99)	1.30 (1.01)
18	富 山	1.02	1.10	0.93	0.99	1.16	1.30	1.12	1.24	1.12	1.23	1.15	1.26	1.18	1.33	1.19	1.34	1.25(1.39)	1.25(1.44)	1.26 (1.41)	1.29 (1.49)	1.20 (1.37)
19	石 川	0.91	0.89	1.02	1.01	1.00		1.15				1.16	1.14	1.19	1.18	1.11	1.11	1.23(1.22)	1.22(1.19)	1.25 (1.22)	1.25 (1.19)	1.09 (1.14)
20	福 井			0.78	0.90	0.73	0.91	0.81	0.82	0.85	0.95	0.84	0.94	0.86	0.99	0.89	1.01	0.91(1.03)	0.87(1.00)	1.00 (1.20)	1.01 (1.17)	0.98 (1.06)
21	静 岡	0.91		0.90		1.06		1.00		1.04		1.07	1.07	1.07	1.07	1.03	1.03	1.10(1.10)	1.07(1.07)	1.15 (1.15)	1.05 (1.05)	1.04 (1.04)
22	愛 知	1.52		1.52		1.73		1.73		1.86		1.95		1.86	2.27	1.77	2.11	1.91(2.33)	1.66(2.31)	1.83 (2.19)	1.66 (2.05)	1.68 (1.99)
23	岐 阜	0.91		0.88		0.95		1.00		0.99		1.06		1.04	1.04	1.03	1.03	1.04(1.04)	1.03(1.03)	1.57 (1.08)	1.54 (1.03)	1.47 (0.99)
24	三 重	0.69	0.42	1.53	1.05	1.55	1.20	1.61	1.07	1.58	1.13	1.67	1.39	1.75	1.46	1.67	1.15	1.55(1.05)	1.75(1.20)	1.58 (1.14)	1.64 (1.21)	1.51 (1.14)
25	滋 賀	1.00	1.07	0.89	0.97	0.99	1.02	0.97	1.01	0.97	0.96	0.96	1.01	0.97	1.03	1.01	1.07	0.96(1.02)	1.05(1.13)	1.15 (1.15)	0.92 (1.02)	0.98 (1.11)
26	京 都	1.32	0.87	1.26	0.87	1.45	1.20	1.60	1.03	1.62	1.21	1.87	1.42	2.03	1.52	1.69	1.23	1.67(1.25)	1.60(1.28)	1.45 (1.14)	1.60 (1.31)	1.68 (1.37)
27	大 阪	0.84	0.82	0.85	0.81	0.96	0.91	0.93	0.93	1.05	1.03	1.00	0.99	0.93	0.90	1.09		1.20(1.20)	1.13()	1.27 (1.27)	1.22 (1.22)	1.31 (1.31)
28	兵 庫	0.54	0.52	1.10	1.05	1.15	1.08	1.16	1.08	1.27	1.20	1.22	1.16	1.25	1.16	1.27	1.22	1.19(1.12)	1.32(1.22)	1.41 (1.33)	1.28 (1.19)	1.39 (1.26)
29	奈 良	0.93		0.95	0.95	0.85	0.85	0.84	0.09	1.26		1.04		1.05	0.32	1.09		1.13()	1.35(0.66)	1.38 (1.38)	1.21 (0.63)	1.15 (1.15)
30	和歌山	0.85		0.90		0.97		1.02		0.93		1.01		1.09	1.09	1.05	1.05	1.08(1.08)	0.99(0.99)	1.04 (1.06)	1.01 (1.01)	1.04 (1.04)
31	鳥 取	0.68	0.71	0.71	0.77	0.80	0.87	0.95	1.04	0.92	1.01	0.87	1.00	1.08	1.31	1.02	1.22	1.06(1.29)	0.91(1.00)	0.98 (1.11)	0.95 (1.09)	0.95 (1.11)
32	鳥 根	0.75	0.81	0.78	0.85	0.91	0.89	0.86	0.82	0.98	0.97	1.03		1.02	1.02	0.88	0.88	0.93(0.93)	0.94(0.94)	1.01 (1.01)	0.91 (0.91)	0.93 (1.14)
33	岡 山	1.52	1.02	1.55	1.05	1.66	1.17	1.81	1.26	1.73	1.21	1.84	1.33	1.89	1.40	1.82	1.30	1.86(1.36)	1.81(1.34)	1.96 (1.47)	1.85 (1.38)	1.82 (1.39)
34	広 島	0.94	0.81	0.96	0.83	1.09	0.98	1.24	1.18	1.26	1.22	1.23	1.18	1.27	1.30	0.87	0.73	1.30(1.41)	1.11(1.22)	1.37 (1.37)	1.27 (1.30)	1.28 (1.36)
35	山 口	1.03	1.14	0.98	1.12	1.00	1.14	1.07	1.28	1.15	1.37	1.04	1.26	1.15	1.39	1.30	1.68	1.08(1.29)	1.29(1.55)	1.33 (1.43)	1.15 (1.42)	1.22 (1.47)
36	徳 島	1.21		1.04	1.05	1.03	0.79		0.98	1.02	0.98	1.04	1.01	1.05	1.04	1.01	0.99	1.04(1.03)	1.05(1.00)	1.06 (1.03)	1.04 (1.01)	1.63 (1.07)
37	香 川	1.41	1.11	1.36	1.07	1.79	1.43	1.70	1.34	1.77	1.34	1.91	1.38	1.75	1.30	1.79	1.34	1.79(1.35)	1.87(1.41)	1.86 (1.40)	1.65 (1.24)	1.72 (1.29)
38	愛 媛	0.89	0.91	0.85	0.82	0.95	0.94	1.02	1.06	1.07	1.09	1.08	1.10	1.12	1.18	1.09	1.14	1.03(1.06)	0.99(0.98)	1.11 (1.04)	0.87 (0.87)	1.01 (1.03)
39	高 知	0.76		0.78		0.72		0.78		0.86		0.83		0.81	0.81	0.81	0.81	1.07(0.99)	0.97(0.77)	1.03 (0.89)	0.88 (0.45)	0.82 (0.42)
40	福 岡	0.57	0.63	1.03	0.97	1.18	1.15	1.26	1.24	1.24	1.23	1.27	1.25	1.35	1.36	1.29	1.32	1.27(1.29)	1.41(1.45)	1.41 (1.45)	1.39 (1.43)	1.30 (1.32)
41	佐 賀	1.14	1.11	1.11	1.04	1.12	1.05	1.83	1.18	1.78	1.12	1.80	1.14	1.91	1.23	1.81	1.17	1.83(1.22)	1.71(1.17)	1.81 (1.17)	1.12 (1.16)	1.16 (1.19)
42	長 崎	1.13	0.71	1.43	0.96	1.00	1.13	0.89	0.98	1.03	1.15	1.07	1.18	1.14	1.29	1.22		1.23()	1.23(1.23)	1.29 (1.29)	1.19 (1.19)	1.18 (1.33)
43	熊 本	1.27	0.86	1.46	0.81	1.40	0.98	1.54	1.10	1.51	1.04	1.49	1.07	1.63	1.22	1.44	1.04	1.45(1.07)	1.59(1.19)	1.68 (1.25)	1.52 (1.14)	1.41 (1.03)
44	大 分	0.87		0.89	0.43	1.03	0.84	1.19	1.22	1.05	1.03	1.24	1.25	1.24	1.25	1.17	1.18	1.17(1.20)	0.84()	1.21 (1.21)	1.20 (1.21)	1.15 (1.12)
45	宮 崎	1.24	1.03	0.92	1.03	1.01	1.08	1.06	1.14	1.08	1.17	1.17	1.27	1.13	1.18	1.13	1.18	1.18(1.31)	1.28(1.42)	1.24 (1.30)	1.13 (1.30)	1.24 (1.31)
46	鹿児島	0.69	0.95	0.78	0.87	0.78	0.93	0.78	0.93	0.82	0.95	0.85	1.01	0.87	1.04	0.82	0.97	0.83(0.98)	0.82(0.96)	1.02 (1.02)	0.90 (1.06)	0.87 (1.00)
47	沖 縄	0.72	0.83	0.73	0.89	0.68	0.82	0.66	0.81	0.73	0.90	0.79	0.97	0.77	0.95	0.82	0.99	0.83(1.01)	0.81(1.00)	0.91 (1.12)	0.79 (0.97)	0.81 (0.99)
	平均	0.98	0.90	0.93	0.87	1.10	1.04	1.15	1.08	1.18	1.06	1.21	1.09	1.22	1.17	1.23	1.18	1.24(1.22)	1.23(1.22)	1.36 (1.28)	1.24 (1.21)	1.27 (1.25)

表 5 (1) 生徒募集者数

工業科は専門学科の内数

都道府県	年度	令和 4 年度						令和 3 年度					
		募集総数	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他	募集総数	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他
1	北海道	30,890	2,320	20,690	2,240	7,320	640	2,165	2,165	21,457	1,955	6,129	540
2	青森	7,290	980	3,925	640	2,215	510	7,285	1,067	4,066	583	2,164	472
3	岩手	8,920	1,340	4,240	1,000	2,760	920	7,546	906	3,884	792	1,915	955
4	宮城	14,200	1,720	8,800	840	3,760	800	13,687	1,401	9,415	657	3,090	525
5	秋田	6,823	973	4,506	220	2,097		6,289	858	4,210	191	1,888	
6	山形	6,880	1,120	3,360	760	2,320	440	6,124	935	3,033	533	1,791	767
7	福島	12,390	1,840	6,070	1,280	4,240	800	11,806	1,697	6,052	928	4,014	812
8	茨城	17,750	1,840	12,120	1,200	4,000	430	17,681	1,761	12,455	1,087	3,748	391
9	栃木	11,515	1,349	6,760	1,080	3,555	120	13,877	1,658	8,621	1,278	3,875	103
10	群馬	12,010	1,400	7,151	1,120	3,547	192	18,187	2,307	10,673	1,733	5,557	224
11	埼玉	36,744	2,580	27,200	1,746	6,598	1,200	39,305	2,368	30,025	1,615	6,142	1,523
12	千葉												
13	東京	40,390	3,091	30,636	2,360	5,915	1,479	66,667	3,608	52,326	3,295	9,183	1,863
14	神奈川	41,221	2,276	33,523	2,108	4,160	1,430	47,188	2,069	39,198	2,328	4,081	1,581
15	山梨	5,170	627	2,950	844	1,181	195	5,393	580	3,069	828	1,496	
16	新潟	13,590	1,390	7,840	1,480	3,710	560	13,522	1,366	8,253	1,428	3,242	599
17	長野	14,120	1,324	8,960	960	3,520	680	15,205	2,134	9,212	946	3,930	1,117
18	富山	6,378	1,100	3,460	460	2,068	390	6,872	1,090	3,475	614	2,169	614
19	石川	7,520	1,127	4,800	660	1,760	300	7,354	1,101	4,818	519	1,686	331
20	福井	4,741	828	2,294		1,789	658	4,851	636	2,711		1,753	387
21	静岡	18,874	1,960	11,518	1,560	4,920	876	18,868	1,768	11,832	1,530	4,469	1,037
22	愛知	42,040	4,320	28,280	3,360	9,800	600	72,114	6,613	51,717	5,202	14,348	847
23	岐阜	13,301	1,726	7,040	850	4,286	1,125	13,007	1,514	7,224	773	4,048	962
24	三重	10,529	1,269	5,917	808	3,059	745	14,821	1,954	6,939	1,209	4,876	1,797
25	滋賀	9,440	765	6,240	1,240	1,640	320	3,084	673	0	1,230	1,627	227
26	京都	11,574	551	8,421	281	1,612	1,260	16,890	695	12,989	156	3,745	0
27	大阪	37,973	2,863	22,033	5,584	4,227	6,129	41,644	2,648	24,487	5,664	4,132	7,361
28	兵庫	30,680	2,480	21,040	3,200	5,000	1,440	33,390	2,716	22,502	3,583	5,667	1,638
29	奈良	7,507	631	4,777	391	1,380	959	7,655	527	5,014	243	1,382	1,016
30	和歌山	6,385	760	3,825	560	1,560	440	5,389	686	3,426	505	1,299	159
31	鳥取	3,381	617	2,030	285	920	146	3,671	441	2,257	287	931	196
32	島根	5,140	707	2,765	400	1,625	350	4,591	573	2,539	342	1,373	337
33	岡山	10,789	1,749	5,191	619	4,020	959	14,634	2,709	6,168	595	6,254	1,617
34	広島	15,380	1,536	9,580	2,160	3,520	120	16,763	1,482	10,674	2,549	3,425	115
35	山口	7,275	1,385	3,740	620	2,525	390	8,125	1,362	4,059	680	2,921	465
36	徳島	5,115	385	3,040	340	1,385	350	4,948	495	2,847	353	1,399	349
37	香川	5,961	685	3,721	346	1,531	363	7,917	925	4,636	504	2,137	640
38	愛媛	9,025	1,040	5,540	360	2,885	240	7,554	879	4,771	273	2,266	244
39	高知	4,875	760	2,351	560	1,790	174	3,719	593	1,745	439	1,447	88
40	福岡	24,040	2,370	16,200	1,880	5,440	520	26,919	2,427	18,714	1,925	5,647	633
41	佐賀	5,760	901	3,000	440	2,280	40	6,040	981	3,092	439	2,433	76
42	長崎	8,650	1,205	4,421	900	2,893	436	10,628	1,735	5,575	1,020	3,591	442
43	熊本	11,160	1,799	5,800	600	4,480	280	12,144	2,136	6,416	521	4,845	362
44	大分	7,000	1,165	4,035	540	2,190	235	6,148	1,014	3,558	461	1,967	162
45	宮崎	7,400	1,254	3,040	240	3,480	640	6,598	1,274	2,563	150	3,177	708
46	鹿児島	11,844	2,234	6,046	320	5,398	80	9,762	1,611	5,424	171	4,124	43
47	沖縄	15,543	1,994	8,550	741	4,852	1,400	14,598	1,473	8,852	470	3,652	1,624
	合計	645,183	68,336	407,426	50,183	155,213	32,361	730,541	71,611	476,973	52,584	165,035	35,949

表 5 (2) 生徒募集者数

工業科は専門学科の内数

都道府県	年度	令和 2 年度						平成 3 1 年度					
		募集総数	工 業 科	普 通 科	総合学科	専門学科	そ の 他	募集総数	工 業 科	普 通 科	総合学科	専門学科	そ の 他
1	北 海 道	32,210	2,320	22,050	2,200	7,480	480	2,440	2,440				
2	青 森	7,905	1,085	4,285	680	2,430	510	8,320	1,155	4,435	720	2,615	550
3	岩 手	9,000	1,327	4,240	1,040	2,800	920	9,440	1,398	4,440	1,120	2,880	1,000
4	宮 城	14,280	1,520	9,040	960	3,600	680	14,520	1,578	9,200	960	3,680	680
5	秋 田	7,265	997	4,845	241	2,179		7,128	979	4,748	228	2,152	
6	山 形	7,000	1,160	3,360	800	2,280	560	7,120	1,160	3,400	880	2,280	560
7	福 島	13,230	2,000	6,430	1,320	4,680	800	13,620	2,049	6,700	1,320	4,800	800
8	茨 城	18,790	1,920	12,840	1,320	4,480	150	18,640	1,920	13,240	1,280	4,120	
9	栃 木	10,976	1,350	6,355	1,060	3,443	118	11,347	1,423	6,567	1,063	3,599	118
10	群 馬	12,250	1,480	7,287	1,080	3,691	192	12,730	1,560	7,517	1,200	3,781	232
11	埼 玉	37,120	2,640	27,340	1,760	6,780	1,240	37,880	2,720	27,940	1,800	6,900	1,240
12	千 葉	30,160	1,240	23,840	1,640	3,880	800	32,840	1,335	25,680	1,680	3,840	1,640
13	東 京	41,182	3,882	31,035	2,328	6,836	983	42,620	3,967	31,833	2,435	7,762	590
14	神 奈 川	42,674	2,276	34,563	2,340	4,400	1,371	42,840	2,276	34,660	2,340	5,840	
15	山 梨	5,390	635	3,080	910	1,195	205	5,590	654	3,200	920	1,235	235
16	新 潟	13,350	1,470	8,040	1,480	3,270	560	13,870	1,470	8,480	1,520	3,310	560
17	長 野	14,227	1,410	8,959	909	3,492	867	14,764	1,404	9,331	1,052	3,685	696
18	富 山	5,662	1,133	2,622	480	2,170	390	6,781	1,104	3,821	440	2,130	390
19	石 川	7,480	1,080	4,760	660	1,760	300	7,840	1,080	4,880	880	1,760	320
20	福 井	4,784	812	2,658		1,776	350	4,729	758	2,781	124	1,612	212
21	静 岡	20,140	2,000	12,262	1,840	5,160	878	20,653	2,080	12,730	1,840	5,210	873
22	愛 知	42,670	4,360	28,880	3,320	9,950	520	42,959	4,360	29,368	3,120	9,951	520
23	岐 阜	13,466	1,776	7,135	825	4,391	1,115	14,016	1,800	7,496	885	4,495	1,140
24	三 重	11,400	1,355	6,240	840	3,480	840	11,720	1,448	6,400	920	3,720	680
25	滋 賀	9,560	1,557	6,400	1,240	1,640	280	9,800	772	6,640	1,240	1,720	200
26	京 都	11,735	550	8,654	260	1,581	1,240	12,059	550	8,904	264	1,371	1,520
27	大 阪	40,311	3,280	23,612	5,767	5,003	5,929	41,574	3,640	24,166	5,965	5,363	6,080
28	兵 庫	31,546	2,549	21,854	3,204	5,128	1,360	31,975	2,559	22,158	3,291	5,206	1,320
29	奈 良	8,088	555	5,385	280	1,608	815	8,375	780	6,505	200	1,670	
30	和 歌 山	6,540	760	3,820	560	1,720	440	6,420	800	4,100	600	1,600	120
31	鳥 取	3,922	613	2,194	342	1,196	190	3,986	601	2,234	342	1,220	190
32	島 根	5,220	560	2,875	400	1,635	310	5,190	560	2,860	400	1,620	310
33	岡 山	11,600	1,750	5,695	740	4,165	1,000	11,820	1,750	5,835	740	4,085	1,160
34	広 島	15,400	1,498	9,560	2,200	3,520	120	15,760	1,558	9,760	2,280	3,600	120
35	山 口	7,485	1,484	3,815	660	2,620	390	7,640	1,500	3,860	710	2,675	395
36	徳 島	5,515	393	3,330	365	1,450	370	5,620	394	3,420	370	1,460	370
37	香 川	6,255	696	3,937	360	1,585	373	6,254	712	3,910	375	1,603	366
38	愛 媛	9,185	1,040	5,660	400	2,885	240	9,225	1,040	5,700	400	2,885	240
39	高 知	5,330	760	2,750	560	1,790	230	5,330	760	2,830	560	1,790	150
40	福 岡	24,360	3,046	16,320	1,880	5,600	560	24,520	3,040	16,440	1,880	5,640	560
41	佐 賀	5,800	896	2,880	440	2,320	160	5,880	920	2,920	440	2,360	160
42	長 崎	8,920	1,353	4,714	880	2,866	460	9,040	1,353	4,754	880	2,946	460
43	熊 本	11,800	1,760	6,560	400	4,600	240	11,840	1,720	6,600	400	4,640	200
44	大 分	6,960	2,210	3,930	500	2,370	160	7,120	1,259	4,135	540	2,445	
45	宮 崎	7,400	1,342	3,680	240	3,440	40	7,440	1,339	3,040	280	3,480	640
46	鹿 児 島	12,048	2,210	6,210	360	5,398	80	12,088	2,194	6,250	360	5,398	80
47	沖 縄	14,640	2,024	8,400	680	4,040	1,520	10,529	2,049	8,480			
	合 計	692,231	74,114	444,381	52,751	163,763	31,336	669,403	73,968	434,348	51,244	156,134	27,677

表6(1) 学級数増減の状況（令和4年度～令和3年度）

工業科は専門学科の内数

年度 都道府県	令和4年度						令和3年度					
	全 体	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他	全 体	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他
1 北海道	-5	0	-13	4	0	4	-6	0	-4	2	-4	0
2 青 森	-1	0	-1	0	0	0	-14	-3	-4	-1	-6	0
3 岩 手	199	0	117	80	-44	46	0	0	0	0	0	0
4 宮 城	-13	-1	-6	-3	-4	0	-2	0	0	-1	-1	0
5 秋 田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 山 形	-3	-1	0	-1	-2	0	0	0	0	0	0	0
7 福 島	-7	0	-5	1	-3	0	-18	-4	-4	-2	-7	-1
8 茨 城	-11	-1	-6	-2	-3	0	-16	-1	-12	-1	-9	7
9 栃 木	-2	0	-2	0	0	0	5	0	3	1	1	0
10 群 馬	4	0	3	1	0	0	-12	-2	-6	0	-4	0
11 埼 玉	6	0	11	-6	-8	9	-22	-1	-17	-1	-3	0
12 千 葉							-1	-1	0	0	0	0
13 東 京	29	0	23	3	4	-1	-36	-5	-21	-2	-8	0
14 神奈川	19	0	17	3	-1	0	-36	0	-28	-8	-1	1
15 山 梨	0	0	0	0	0	0	-5	0	-4	-1	0	0
16 新 潟	7	0	4	1	2	0	-18	-2	-10	-1	-5	0
17 長 野	3	-1	4	0	-1	0	-10	-1	-7	0	-2	0
18 富 山	-2	-1	-1	0	-1	0	-4	0	-3	0	-1	0
19 石 川	4	0	3	1	0	0	21.3	24.3	-2	-1	0	0
20 福 井	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
21 静 岡	-4	0	0	-4	0	0	-29	-1	-19	-3	-6	0
22 愛 知	16	-1	14	1	-1	2	-33	0	-30	0	-3	0
23 岐 阜	3	0	2	0	-1	2	-6	0	-4	-1	0	-1
24 三 重	-10	0	-10	0	0	0	-16	-2	-10	0	-3	-1
25 滋 賀	9	0	8	0	1	0	-12	0	-12	0	-1	1
26 京 都	-4	0	-4	0	0	0	-2	0	-2	0	0	0
27 大 阪	84	18	23	-1	28	34	-52	-2	-44	0	-5	-1
28 兵 庫	13	0	10	3	0	0	-30	0	-27	-2	0	-1
29 奈 良	-4	0	-5	0	1	0	-10	0	-11	3	-3	1
30 和歌山	0	0	0	0	0	0	-2	0	-1	0	0	-1
31 鳥 取	0	0	0	0	0	0	-2	0	-1	0	-1	0
32 島 根	0	0	0	0	0	0	-1	0	-2	0	0	1
33 岡 山	-2	0	0	0	-2	0	-13	-6	-8	-1	-1	3
34 広 島	10	0	9	1	0	0	-10	0	-8	-2	0	0
35 山 口	-2	0	-1	0	-1	0	-38	-36	0	-1	-1	0
36 徳 島	0	0	0	0	0	0	-4	0	-3	0	-1	0
37 香 川	-7	0	-5	-1	-1	0	0	0	0	0	0	0
38 愛 媛	-3	0	-2	-1	0	0	-1	0	-1	0	0	0
39 高 知	0	0	-1	1	0	0	-7	0	-7	0	-2	2
40 福 岡	15	0	16	0	-1	0	-23	0	-19	0	-3	-1
41 佐 賀	3	0	2	0	1	0	-4	0	-2	0	-2	0
42 長 崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊 本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44 大 分	5	1	3	1	1	0	-1	0	-1	0	0	0
45 宮 崎	-1	0	-2	-1	1	1	-3	0	0	-3	0	0
46 鹿児島	0	0	0	0	0	0	-3	0	-2	-1	0	0
47 沖 縄	-3	0	-3	0	0	0	-2	0	-1	-2	1	0
合 計	345	13	202	81	-35	97	-477.7	-42.7	-334	-29	-81	9

表 6 (2) 学級数増減の状況（令和2年度～平成31年度）

工業科は専門学科の内数

年度 都道府県	令和2年度						平成31年度					
	全 体	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他	全 体	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他
1 北海道	-36	-3	-26	-2	-5	0	-8	-1	-6	0	-2	0
2 青 森	-15	-2	-6	-1	-6	0	-11	-1	-5	-1	-2	-3
3 岩 手	-14	-2	-5	-2	-3	-2	-9	-1	-6	-1	-2	0
4 宮 城	-7	-1	-4	0	-2	0	-1	-1	0	0	-1	0
5 秋 田	-1	0	-1	0	0	0	1	0	1	-2	2	0
6 山 形	-3	0	-1	-2	0	0	-6	-1	-4	-1	-1	0
7 福 島	-11	-2	-6	0	-2	-1	-6	-1	-3	0	-3	0
8 茨 城	-7	0	-10	1	2	0	-7	0	-6	0	-1	0
9 栃 木	-11	-2	-5	0	-4	0	-4	-1	-3	0	-1	0
10 群 馬	-14	-2	-6	-3	-3	0	-5	-1	-2	0	-3	0
11 埼 玉	-21	-2	-15	-1	-3	0	-17	-1	-12	-1	-4	0
12 千 葉	-12	-1	-8	-1	-2	0	-18	0	-40	16	-2	8
13 東 京	-34	-2	-18	-2	-11	-1	-6	0	-6	0	0	0
14 神奈川	-24	0	-19	-2	-3	0	-5	0	-8	1	2	0
15 山 梨	-6	0	-4	0	-1	-1	-1	-1	0	0	-1	0
16 新 潟	-14	0	-12	-1	-1	0	-3		1	-2	-1	-1
17 長 野	-12	0	-9	-2	-1	0	-13	-1	-10	0	-3	0
18 富 山	-2	1	-5	1	1	0	-1	0	1	-1	-1	0
19 石 川	-9	0	-3	-5.5	0	-0.5	0	0	0	0	0	0
20 福 井												
21 静 岡	-16	-2	-12	0	-2	0	-16	-4	-10	0	-6	0
22 愛 知	-61	0	-66	5	0	0	-19	-1	-20	12	-12	1
23 岐 阜	-10	0	-10	-1	1	0	-3	0	1	-2	-2	0
24 三 重	-9	-1	-4	-2	-6	4	-13	0	-11	0	-2	0
25 滋 賀	-11	0	-11	0	0	0	-8	-1	-6	-1	-1	0
26 京 都	-9	0	-7	0	-2	0	-4	0	-4	0	0	0
27 大 阪	-42	-9	-15	-5	-9	-4	-36	-7	-33	3	-7	1
28 兵 庫	-14	-1	-9	-2	-2	0	-25	0	-22	-2	-1	0
29 奈 良	-8	0	-12	2	0	2	-19	0	-31	-2	14	0
30 和歌山	-6	-1	-7	-1	3	0	-2	-10	0	0	0	-2
31 鳥 取	-1	0	-1	0	0	0	-1	0	-1	0	0	0
32 島 根	0	0	0	0	0	0	-3	0	-3	0	0	0
33 岡 山	-5	0	-3	0	0	-2	-3	0	-2	-1	0	0
34 広 島	-12	-1	-6	-2	-3	0	-4	0	-6	3	-1	0
35 山 口	-2	0	-1	-1	0	0	-3	0	-2	1	-2	0
36 徳 島	-3	0	-2	0	0	-1	75	0	-4	79	0	0
37 香 川	0	0	1	-1	0	0	-4	0	-4	0	0	0
38 愛 媛	-1	0	-1	0	0	0	-2	0	-1	-1	0	0
39 高 知	0	0	-2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
40 福 岡	-4	0	-3	0	-1	0	-15	-1	-13	-1	-1	0
41 佐 賀	-3	-1	-1	0	-1	0	-4	-2	-1	0	-3	0
42 長 崎	-4	-1	-1	0	-2	0	-2	0	-4	0	1	1
43 熊 本	-1	0	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0
44 大 分	-3	-1	0	-1	-1	0						
45 宮 崎	0	0	0	0	0	0	-4	0	-2	-3	0	1
46 鹿児島	-1	0	-1	0	0	0	-4	0	-2	-1	-1	0
47 沖 縄	-2	0	-2	0	0	0						
合 計	-481	-36	-339	-31.5	-70	-4.5	-239	-37	-289	92	-48	6

表7 令和4年度（新1年生）の各学科の学級数

項目 都道府県	全体	工業科	工業／全体 (%)	普通科	総合学科	専門学科 (含工業)	その他
1 北海道	773	58	7.50%	518	56	183	16
2 青 森	190	28	14.74%	105	16	60	9
3 岩 手	423	32	7.57%	223	106	25	69
4 宮 城	345	38	11.01%	220	21	92	12
5 秋 田	195	28	14.36%	129	6	60	0
6 山 形	172	28	16.28%	84	19	55	14
7 福 島	310	46	14.84%	152	32	107	19
8 茨 城	445	46	10.34%	303	30	100	12
9 栃 木	289	35	12.11%	169	27	90	3
10 群 馬	295	36	12.20%	170	28	88	9
11 埼 玉	923	65	7.04%	678	44	159	42
12 千 葉							
13 東 京	1,033	87	8.42%	776	60	169	28
14 神奈川	1,090	58	5.32%	857	53	143	37
15 山 梨	151	19	12.58%	81	26	38	6
16 新 潟	342	35	10.23%	210	37	79	16
17 長 野	353	33	9.35%	224	24	88	17
18 富 山	164	26	15.85%	87	12	55	10
19 石 川	188	27	14.36%	120	16.5	44	7.5
20 福 井							
21 静 岡	480	49	10.21%	296	39	123	22
22 愛 知	1,051	108	10.28%	707	84	245	15
23 岐 阜	363	45	12.40%	193	24	115	31
24 三 重							
25 滋 賀	249	20	8.03%	166	32	43	8
26 京 都	283	11	3.89%	209	11	63	0
27 大 阪	949	73	7.69%	549	139	108	153
28 兵 庫	767	62	8.08%	526	80	125	36
29 奈 良	192	15	7.81%	118	10	37	27
30 和歌山	160	19	11.88%	96	14	39	11
31 鳥 取	100	14	14.00%	54	9	32	5
32 島 根	132	14	10.61%	72	10	41	9
33 岡 山	858	129	15.03%	478	41	335	4
34 広 島	385	36	9.35%	240	54	88	3
35 山 口	207	36	17.39%	105	18	74	10
36 徳 島	30	17	56.67%		7	21	2
37 香 川	510	63	12.35%	295	31	160	24
38 愛 媛	230	26	11.30%	142	9	73	6
39 高 知	116	19	16.38%	54	12	45	5
40 福 岡	601	59	9.82%	405	47	136	13
41 佐 賀	144	22	15.28%	75	11	57	1
42 長 崎	223	29	13.00%	118	22	72	11
43 熊 本	295	44	14.92%	164	10	115	6
44 大 分	183	29	15.85%	104	14	59	6
45 宮 崎	185	31	16.76%	76	6	87	16
46 鹿児島	299	46	15.38%	154	8	135	2
47 沖 縄	361	41	11.36%	206	15	102	38
合 計	17,034	1,782	10.46%	10,708	1,370.5	4,165	790.5

表 8 (1) 令和 4 年度基幹学科名一覧（国公立/全日制・定時制）【参考資料】

基幹学科	学科名	学級数	基幹学科	学科名	学級数	基幹学科	学科名	学級数
1 機 械 系	機械科	1,186	2 自 動 車 系	自動車科	92	5 化 学 系	工業化学科	106
	機械工学科	103		自動車工学科	23		環境化学科	38
	工業科	78		のりもの未来科	7		化学工学科	21
	機械システム科	63		自動車・生産システム	6		化学工業科	20
	機械系学科	36		自動車整備科	5		システム化学科	11
	電子機械科	29		自動車工業科	3		材料化学科	11
	工業技術科	23		オートモービル工学	3		化学科	9
	メカトロニクス系列	19		機械科自動車コース	3		物質工学科	9
	エンジニアリング機械	15		航空科	3		応用化学科	9
	情報機械科	15		自動車コース	3		化学技術工学科	8
	材料技術科	14		自動車工学コース	3		くすり・バイオ科	7
	機械電気科	14		自動車整備士養成科	3		環境科学科	6
	自動車工学科情報機械科	12		自動車システム学科	2		科学技術科	5
	機械制御科	10		メカニカルテクノ	2		工業科	4
	生産機械科	9					環境化学システム系	4
	機械コース	8					エネルギー環境工学科	3
	機械自動車創造科	8					応用化学工学科	3
	システム工学科	8					環境エネルギー科	3
	マシンクラフト科	7					環境化学システム科	3
	ものづくり科	7					環境技術科	3
	機械材料創造科	6		小計	158		土木・化学科	3
	機械生産類	6	3 電 子 機 械 系	電子機械科	260		物質化学科	3
	航空機械工学科	6		メカトロニクス科	19		薬業科	3
	産業マネジメントⅡ	6		機械システム科	17		理工学科	3
	情報制御科	6		電子機械工学科	15		理工環境科	3
	工業系列	6		ロボット工学科	14		化学環境科	3
	機械加工科	5		機械電子科	12		環境システム科	3
	機械・自動車科	4		工業科	11		情報ケミカル科	3
	プロダクト工学科	4		機械電気科	7		素材システム科	3
	クリエイティブ工学	4		機械創造科	6		総合理化学科	3
	ものづくり工学科	4		電子機械コース	5		エネルギー化学科	2
	機械交通工学科	4		電子機械系	4		環境科学コース	2
	機械創造工学科	4		電子工業科	3		環境工学科	2
	機械技術科	4		電子機械（ロボット工学・機械）	3		工業化学系	2
	制御工学科	4		創造技術科	3		環境科学科・化学工業科	2
	ロボット工学・電子機械	4		情報制御システム科	3		化学システム科	2
	システム機械科	3		情報環境科	3		化学系	1
	ロボット技術科	3		工学研究科	3		電子物質工学科	1
	ロボット工学科	3		機械制御科	3		化学創造科	1
	機械・エネルギー科	3		機械技術科	3			
	機械・ロボット科	3		機械・電子	3			
	機械・土木科	3		電子機械・電子機械工	3			
	機械システム学科	3		生産システムコース	2			
	機械テクノロジー科	3		機械工学科	2			
	機械ロボットシステム科	3		機械・エネルギー	2			
	機械建築工学	3		メカトロニクス系列	2			
	機械工学コース	3		I T 工学科	1		小計	328
	機械生産システム科	3	4 情 報 系					
	機械造船科	3		小計	409			
	機械土木工学	3		情報電子科	38			
	金属工学科	3		情報システム科	30			
	工業マイスター科	3		情報技術科	27			
	工業学科	3		情報科学科	24			
	工業進学コース	3		工業科	21			
	自動車機械システム科	3		情報工学科	18			
	生産システム科	3		マルチメディア科	11			
	生産工学科	3		情報通信科	9			
	創造工学科	3		コンピュータ A I 科	8			
	農業機械科	3		情報電子工学科	6			
	溶接科	3		情報科	6			
	機械・機械工学	3		情報テクノロジー系列	4			
	機械システム専攻	3		教育情報科	4			
	機械系列	3		コンピュータ科	3			
	工業テクノロジー科	2		ロボット工学科	3			
	メカニック	2		情報システムコース	3			
	機械デザイン科	2		情報テクノロジー科	3			
	機械技術系列	2		情報メディア科	3			
	機械技術類	2		情報総合科	3			
	航空産業科	2		電子情報科	3			
	総合技術科	2		電気情報科	2			
	メカニカル工学科	2		エネルギーシステム科	2			
	機械工学科群	2		工業技術科	2			
	電子機械・機械	2		情報科学コース	2			
	金属工業科	1		情報技術系	2			
	機械類	1		I T 工学科	2			
	機械創造科	1		情報技術工学科	2			
				情報デザイン科	1			
	小計	1,845		小計	242			

表 8 (2) 令和 4 年度基幹学科名一覧（国公立・全日制・定時制）【参考資料】

基幹学科	学科名	学級数	基幹学科	学科名	学級数	基幹学科	学科名	学級数
6 電 気 系	電気科	800	8 窯 業 系	セラミック	12	11 設 備 系	設備システム科	18
	電気工学科	54		工芸	6		設備工業科	12
	工業科	47		セラミック化学科	3		環境設備科	11
	電気情報科	38		セラミックアート	2		建築（建築設備コース）	3
	電気電子科	35		新素材工学	2		設備システム工学	3
	電気系	31		セラミック工学科	1		設備・エネルギー科	3
	電気システム科	23		小計	26		総合技術科	2
	情報システム系列	19		建築科	345			
	鉄道科	15		建設科	30			
	工業技術科	13		建築デザイン科	19			
	電気コース	11	9 建 築 系	工業科	18	12 イ ン テ リ ア 系		
	電気・電子科	11		建設工学科	16		小計	52
	電気・電子工学科	8		建築工学科	13		インテリア科	64
	電気技術科	7		建設システム科	9		電気・情報デザイン科	6
	電子電気科	6		建築コース	7		インテリア系	2
	電気・電子システム科	6		建築・都市工学科	6		工業科	2
	情報技術科	6		建築学科	6	13 織 維 系		
	電気情報システム科	6		建築土木科	6			
	電子工学科	5		建築技術科	6			
	クリエイト工学科	4		建築系	5			
	基礎工学科	4		産業工芸科	5			
	電気技術系	4		建設工学科群	4		小計	74
	電気電気工学科	3		建築設備系	4		繊維デザイン科	6
	システム工学科	3		建築創造科	4		テキスタイル工学科	6
	工業学科	3		建築インテリア科	3		繊維工業科	3
	産業技術科	3		建設システム	3		染織デザイン科	3
7 電 子 系	情報工学科	3		建設工業科	3		ファッション工学科	3
	制御・情報科	3		建築（建築コース）	3		繊維科	3
	総合電気科	3		建築・デザイン	3		染織システム科	2
	通信工学科	3		建築・電子科建築コース	3	14 デ ザ イ ン 系		
	電気・建築科	3		建築インテリア創造科	3		デザイン科	71
	電気エネルギー科	3		建築インテリア創造科	3		産業科	18
	電気テクノロジー科	3		建築インテリア・建築インテリア工学	3		産業デザイン科	15
	電気建築システム科	3		工業技術科	3		総合造形科	15
	電気工学コース	3		住環境システム科	3		デザイン工学科	8
	電気情報系学科	3		電建システム科	3		造形科	7
	電気情報工学科	3		日本建築科	3		グラフィックアート科	6
	電建システム科	3		建設デザイン科（建築科）	2		総合デザイン科	6
	電子科	3		建築工学科群	2		工芸デザイン科	6
	電気系列	3		建築（建築デザイン）科	2	デ ザ イ ン 系	美術デザイン科	5
	総合技術科	2		建築環境科	2		プロダクトデザイン科	3
	電気・情報システム科	2		総合技術	2		映像デザイン科	3
	電気技術類	2		小計	552		インテリアデザイン科	3
	情報デザイン科・情報技術科	2		基幹学科			デザイン・絵画科	3
	エネルギー系	1		土木科	155		ビジュアルデザイン科	3
	IT工学科	1		都市工学科	23		クラフト科	3
				環境テクノロジー系列	19		総合情報学科	3
				土木工学科	16		工業デザイン系	2
				建設工学科	15		グラフィックデザイン系	2
				建設科	15		クリエイティブデザイン科	2
				エンジニアリング土木	15		総合デザインコース	2
				環境土木科	14		総合技術科	2
				土木系列	12		テキスタイルデザイン科	2
				都市システム科	9		産業デザイン工学	1
				土木・建築科	9	小計		
	小計	1,217		建設環境類	6			
7 電 子 系	電子科	111	10 土 木 系	工業科	6			
	電子情報	43		環境技術科	4			
	電子工学	39		土木環境科	3			
	工学科	17		建設工業科	3			
	電子工学科	12		社会基盤工学科	3			
	情報電子	12		土木システム科	3			
	電子システム	9		土木環境工学科	3			
	工業科	5		都市基盤工学	3			
	コミュニケーションシステム工学	3		都市環境工学科	3			
	環境デザイン科	3		土木情報科	3			
	建築・電子科電子コース	3		土木技術科	3			
	情報技術科	3		都市環境科	3			
	制御工学科	3		環境デザイン科	3			
	電気電子	3		都市環境システム科	3			
	電子情報技術科	3		海洋開発科	3			
	情報通信コース	2		建築土木科	3			
	電気電子工	2		土木（都市工学）科	2			
	電子ロボット科	2		都市工学科（土木科）	2			
	電子情報系列	2		環境建設科	2			
	電子情報工学科	2		土木防災科	2			
				建設技術系	2			
				環境土木コース	2			
				都市工学コース	2			
				総合技術科	2			
				土木系	1			
				土木建築科	1			
	小計	279		小計	378			

[illegible]

表9 学科系列学級数【参考資料】 (増減は令和4年度と令和3年度との比較)

No.	都道府県	機械		自動車		電子機械		情報		化学		電気		電子		窯業		建築	
		学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減
1	北海道	20	-1	3	-2	41	-3	12	-1	18	0	48	-1	0	0	0	0	34	-1
2	青森	25	-2	3	0	5	-3	18	-3	0	0	20	-1	17	-2	0	0	13	0
3	岩手	29	-1	0	0	9	0	0	0	3	0	27	-1	3	-1	0	0	3	0
4	宮城	57	-2	0	0	10	0	6	0	12	0	29	0	0	0	0	0	14	0
5	秋田	22	0	0	0	0	0	0	0	6	0	17	0	3	0	0	0	8	0
6	山形	36	-9	3	0	3	0	6	0	6	0	15	-3	6	0	0	0	6	0
7	福島	52	-4	3	0	6	0	23	-1	9	-3	24	-3	14	0	3	3	12	0
8	茨城	47	-1	2	0	5	0	17	-1	6	0	26	0	6	0	0	0	12	0
9	栃木	42	1	7	-1	5	-1	9	-1	0	0	20	0	8	0	0	0	9	0
10	群馬	38	-3	3	0	18	0	9	-1	6	0	15	-1	3	0	0	0	10	0
11	埼玉	65	-1	0	0	24	0	30	0	12	0	43	-2	0	0	0	0	18	0
12	千葉	18	-2	3	0	9	0	3	-3	8	0	22	0	6	0	0	0	6	-1
13	東京	94	-8	6	0	0	0	9	0	6	0	60	-7	10	-1	0	0	28	0
14	神奈川	54	0	0	0	0	0	5	0	8	-1	53	0	0	0	0	0	19	-2
15	山梨	24	1	0	0	2	-1	2	0	2	0	14	0	7	0	0	0	8	0
16	新潟	27	-2	0	0	5	-1	2	0	7	0	12	-2	4	0	0	0	12	0
17	長野	35	-1	0	0	7	-1	8	0	6	0	26	0	6	0	0	0	15	0
18	富山	43	-1	0	0	9	0	0	0	9	1	19	0	3	0	0	0	6	0
19	石川	21	1	0	0	11	-2	0	0	9	0	15	0	6	0	0	0	3	0
20	福井	9	0	3	0	12	1	6	0	6	-1	18	0	0	0	0	0	5	0
21	静岡	42	0	3	0	11	-1	13	0	10	0	21	0	12	0	0	0	13	-2
22	愛知	127	2	13	0	27	-4	20	0	14	-1	44	-2	20	1	4	0	19	0
23	岐阜	62	1	9	0	16	-1	2	0	9	0	39	0	8	0	5	0	14	0
24	三重	42	-4	6	0	5	0	0	0	9	0	18	0	9	0	0	0	6	0
25	滋賀	28	0	0	0	12	0	4	0	6	0	21	0	0	0	2	0	9	0
26	京都	9	0	3	0	3	0	3	0	0	0	6	0	3	0	0	0	3	0
27	大阪	86	3	0	0	17	0	6	4	12	0	71	17	20	0	3	0	28	4
28	兵庫	101	2	0	0	12	1	12	-1	9	-1	44	-5	6	-3	0	0	12	-1
29	奈良	22	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9	0	0	0	0	0	4	-1
30	和歌山	25	0	0	0	3	0	3	0	6	0	12	0	0	0	0	0	6	-2
31	鳥取	12	0	0	0	3	0	0	0	3	0	15	0	3	0	0	0	6	0
32	島根	13	0	0	0	9	0	3	0	0	0	13	0	3	0	0	0	10	0
33	岡山	44	3	16	-1	10	-3	9	0	15	0	33	-1	0	0	0	0	9	0
34	広島	57	0	3	0	6	-1	5	0	8	0	28	-1	3	0	0	0	14	0
35	山口	65	1	5	0	9	0	3	-3	18	0	24	0	9	3	0	0	3	0
36	徳島	17	0	0	0	2	0	2	0	2	0	16	0	2	0	0	0	5	0
37	香川	23	0	0	0	0	0	6	0	6	0	16	0	3	0	6	0	13	0
38	愛媛	25	0	6	0	6	0	9	0	9	0	18	0	0	0	0	0	12	-2
39	高知	23	-1	0	0	3	0	6	0	3	0	15	0	3	0	0	0	9	0
40	福岡	58	-4	32	0	16	1	47	2	14	0	41	-1	25	0	0	0	24	-1
41	佐賀	29	-1	15	0	3	0	3	1	0	0	26	-1	6	0	7	0	15	0
42	長崎	34	-4	3	0	9	3	3	0	6	0	22	0	12	0	0	0	16	-3
43	熊本	52	0	6	0	9	0	12	0	9	0	34	0	6	0	0	0	13	0
44	大分	32	0	0	0	6	0	15	0	6	0	20	0	3	0	0	0	9	0
45	宮崎	37	0	3	0	3	0	12	0	9	0	34	-1	3	0	0	0	13	0
46	鹿児島	35	1	6	0	21	0	30	1	5	0	85	60	9	0	0	0	17	0
47	沖縄	32	0	6	0	9	0	9	0	3	0	26	0	12	0	0	0	9	0
合計		1,890	-36	171	-4	411	-16	411	-7	330	-6	1,274	44	282	-3	30	3	552	-12

No.	都道府県	土木		設備		インテリア		繊維		デザイン		その他		総合		一括		合計	
		学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減	学級数	増減
1	北海道	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	1	6	0	7	-2	232	-10
2	青森	11	-1	3	0	0	0	0	0	0	0	5	-1	20	1	3	0	143	-12
3	岩手	12	0	3	-1	3	0	0	0	0	0	5	0	0	0	3	0	100	-4
4	宮城	24	0	3	0	3	0	0	0	0	0	26	0	9	0	11	0	204	-2
5	秋田	18	0	3	0	0	0	0	0	0	-8	6	0	6	-1	9	0	98	-9
6	山形	9	0	0	0	0	0	0	0	3	3	12	0	0	0	18	-1	123	-10
7	福島	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	12	0	6	2	188	-6
8	茨城	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1	153	-1
9	栃木	5	0	2	0	0	0	0	0	8	1	8	-1	0	0	25	-1	148	-3
10	群馬	7	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	21	2	0	0	13	0	143	-4
11	埼玉	5	0	3	0	0	0	0	0	8	0	18	0	2	0	0	0	228	-3
12	千葉	3	3	3	0	3	0	0	0	0	0	7	-3	0	0	9	2	100	-4
13	東京	3	0	3	-4	13	6	0	0	24	0	105	10	40	0	107	-10	508	-14
14	神奈川	5	3	2	0	0	0	0	0	11	0	57	0	30	0	28	-1	272	-1
15	山梨	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	19	-1	15	0	100	-1
16	新潟	7	0	3	0	0	0	0	0	2	0	7	-1	15	-1	27	2	130	-5
17	長野	6	0	0	0	3	0	0	0	0	0	11	0	46	4	3	-3	172	-1
18	富山	9	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	104	0
19	石川	9	0	0	0	0	0	3	0	3	0	21	0	14	0	0	0	115	-1
20	福井	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	65	0
21	静岡	8	0	3	0	0	0	0	0	3	0	15	-1	27	-3	66	4	247	-3
22	愛知	15	0	0	0	3	0	0	0	20	3	15	2	2	0	132	-2	475	-1
23	岐阜	27	2	3	0	0	0	0	0	6	0	7	0	2	0	7	0	216	2
24	三重	6	0	3	0	0	0	3	0	0	0	8	0	0	0	9	0	124	-4
25	滋賀	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	24	0	0	0	108	0
26	京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	17	0	20	-1	73	-1
27	大阪	7	0	0	0	3	-1	3	0	55	-4	70	12	93	11	47	-1	521	45
28	兵庫	6	-3	0	0	0	0	0	-1	9	0	39	6	34	2	39	4	323	0
29	奈良	4	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	51	-2
30	和歌山	5	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	66	-2
31	鳥取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0
32	島根	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	54	0
33	岡山	9	0	3	0	0	0	3	0	9	0	6	0	17	-3	8	0	191	-5
34	広島	6	0	6	0	5	0	2	0	0	0	0	0	45	8	12	0	200	6
35	山口	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	4	0	149	1
36	徳島	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	7	-2	2	2	0	0	62	0
37	香川	3	0	0	0	4	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	86	0
38	愛媛	3	0	0	0	0	0	6	0	3	0	0	0	0	0	8	0	105	-2
39	高知	10	0	0	0	0	0	0	0	3	0	6	0	0	0	0	0	81	-1
40	福岡	22	0	0	0	5	0	3	0	7	1	20	3	14	0	18	0	346	1
41	佐賀	9	0	0	0	0	0	0	0	7	0	3	0	12	3	0	0	135	2
42	長崎	9	3	0	0	3	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	121	-1
43	熊本	21	0	3	0	6	0	3	0	0	0	0	0	4	0	41	5	219	5
44	大分	6	0	0	0	0	0	0	0	3	0	6	0	6	0	3	0	115	0
45	宮崎	3	0	0	0	6	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	129	-1
46	鹿児島	8	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	25	1	21	0	270	63
47	沖縄	6	0	3	0	6	0	0	0	9	0	3	0	0	0	0	0	133	0
合計		380	5	52	-5	74	5	26	-1	215	-4	578	27	543	23	749	-2	7,968	11

表10 入試制度に関する調査（全日制・工業科） 令和4年度の実績

凡例 ○は有 ×は無 △は学校裁量 空欄は回答なし 数値は科目数及び比率 個は個人面接 集は集団面接

	入試回数	後期入試（一般入試等）				前期入試（推薦入試・特色化入試含む）				前期入試について	後期入試について	昨年度からの変更点等
		教 科 数	教 科 数	傾 斜 配 点	面 接 試 験	実 技 試 験	そ の 他 試 験	調 査 書 比 重	推 薦			
都 道 府 県	後 期 一 般 入 試 回 数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数
1 北海道	○	○5	×	×	△個集	×	×	△20-80	×	○	△	×
2 青森	○	○5	×	△	×	×	×	△22-30	×			新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、会 話、接触等の感染リスクを回避する観点から面接及び 実技試験を実施しないこととした。
3 岩手	○	○	×	△	×		△	△	○	実技試験：実施校なし その他：作文		新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、会 話、接触等の感染リスクを回避する観点から面接及び 実技試験を実施しないこととした。
4 宮城	○	○5	×	△△個集	×	×	×	△40-60	×			
5 秋田	○	○5	×	△集	×	×	×	△16-53	×			
6 山形	○	○5	×	△△個集	×	×	×	△30-70	×			
7 福島	○								×	実技試験：部活動や芸術分野に関する実技 その他：小論文、作文、プレゼンテーション		面接は全校で実施から学校裁量とした。ただし、新型 コロナの影響で全校で面接は中止となった。
8 茨城	○	○	×	×	×	×	×			特色選抜（文化、芸術及び体育等の分野において優れた資 質・実績を有する者を対象として、学校の裁量で実施）。学 力検査に加え調査書と面接を選抜資料としている。		
9 栃木	○	○5	×	△集	×	×	×	△個集	×			
10 群馬	○	○5		○個集	×	×	△	△	×	実技試験：実施校なし その他：学校独自に作成する総合問題で学力試 験とすることができているが、工業科設置校で実施 している学校は無し		新型コロナウイルス対応として追試験を実施
11 埼玉	○	○5	×	△△集	△	×	△67-150					
12 千葉	○		△	○個集								
13 東京	○	△0-5	△	△個	△	△	△30-40	△	○	実技試験：立体模型の製作等 その他：作文		
14 神奈川	○	△3-5	△	△個	△	△	△40-50			実技試験：簡単な作業や描写、指示に従って簡単な作業 実技試験：鉛筆によるデッサン		
15 山梨	○	○5	×	△個	×	×	○50	△30-50	×	実技試験：特色適性検査、特技、個性表現		
16 新潟	○	○5	×	×	×	×	△40-50			インフルエンザ罹患した者等、やむを得ない事情により一般 選抜を欠席した者に追試験を実施。新型コロナウイルス感染 症への罹患や濃厚接触者に特定されたことにより、一般選抜 本検査並びに追試験を受検できなかった受検者に対して「特 別追検査」を実施。		
17 長野	○	○5	×	△個	×	×	×	△70-80	○	実技試験：実施校なし その他：作文		令和7年度入試から新たな入試制度の導入。全員面接 試験
18 富山	○	○5	×	×	×	×	○50		×	実技試験：デッサン、スケッチ その他：作文		
19 石川	○	○5	×	△個集	△	×	×	×	×	実技試験：適性検査 その他：作文		
20 福井	○	○5	×	△個集	×	×	×	×	×	実技試験：体育、デッサンなど その他：作文		
21 静岡	○	○5	×	△個集	×	×	×			その他：「中学校における学習」「文化的・体育的活動」 「特別活動等」「学科への適正」「探究活動等」への意欲を 重視する観点として選抜を行う 1回の選抜の中に、県共通の方法による共通検と、各学校が 独自に定める学校裁量検という2つの選抜枠を設け、一般選 抜として実施している。学校裁量枠は、原則として募集定員 の50～80%の人数で、学校・学科別に設定している。		学校裁量枠を設定している学校において重視する観点 「中学校における学習」を全員対象から希望者へと変 更。学校裁量枠の重視する観点「探究活動等」を新規 で設けた。

あ と が き

この調査については、委員会の名称はさまざまに変わりながらも 40 年以上前から継続して行われており、平成15年度に新しい組織と内容で調査を実施してからも既に19年が経過しました。

「地域との連携等に関する調査」が、かつての代表校長調査から会員校対象の悉皆調査となり、今年度も悉皆調査として回答していただきました。その他の本調査項目の内容と分析方法は、経年変化調査を考慮して例年同様のアンケート集計及び分析を実施しました。

調査内容とその分析については「調査報告」にまとめさせていただいたとおりですが、工業科は応募率、学級数ともに減少傾向が続いています。全国的な少子化が進行する現状において、これは工業科に限ったことではなく、各都道府県の高校入試改革への取組も進んでいるようですが、現状に合った入試のあり方についての模索が続いていることを伺わせます。高校入試に関する全国の実況把握と分析結果が今後の工業教育の一助となれば幸いです。

今年度から年次進行で実施されている新学習指導要領で示された「工業科」の改訂のポイントは次のとおりです。

- もののインターネット化（IoT）など技術の高度化への対応
- 耐震に関する技術など安全・安心な社会の構築への対応
- 地球温暖化防止や省資源化など環境保全やエネルギーの有効な活用への対応
- マイクロコンピュータの組込み技術など情報技術の発展への対応
- 海事生産性改革（i-shipping）の推進による造船など船舶にかかわる人材育成への対応

これらの改訂のポイントを改めて確認し、各工業高校における発展的な魅力づくりを進めていただきたいと思います。「モノづくりは人のこころづくり」の考えの中で、永遠の位置づけを確保し、今まで以上にお互いを高め躍進を図っていく必要があります。

さらに、地域連携については工業高校としてかねてより取り組んできたことと思いますが、これまで培ってきたものを活かし、更なる工夫を重ねることで「社会に開かれた教育課程」の実現に繋げていくことができると考えます。

また、大学等との接続についても重要な課題ですが、高大接続改革についての理解を深め生徒の多様な進路を保障することも、今後工業高校に求められる使命であると考えます。

今年度の3年生は、入学前から新型コロナウイルスの影響をまともに受け、入学後もしばらく登校ができない、実習も計画通りにできないという中で学びを進めてきた生徒たちでした。その中であって、知恵を出し合い対応していく中で、色々なことが飛躍的に進みました。また、地域連携の報告の中にも、工業高校ならではの具体の工夫が多くあり、工業のたくましさを感じることもできる調査であったと感じています。

最後になりますが、コロナ禍のお忙しい中にもかかわらず調査にご協力いただいた各校の校長先生方、各都道府県代表校長先生ならびに関係者の皆様に感謝申し上げます。まだ、予断を許さない状況が続くと思われませんが、各学校ともご自愛いただきながら、横の連携や情報交換なども大事にし、より発展的な工業教育を進めていただければと思います。

ありがとうございました。

資 料

○平成 15 年 3 月から令和 3 年 3 月までの中学校卒業者数 ならびに減少割合（確定値）	30
○令和 4 年度調査回答用紙	32

平成15年3月(平成14年度)を基準とした、平成15年3月から令和3年3月までの中学校卒業生数ならびに減少割合

年度 都道府県		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	R2	R3
1	北海道	59,784 100	57,821 96.7	54,425 91.0	53,795 90.0	53,333 89.2	52,346 87.6	50,544 84.5	51,359 85.9	48,701 81.5	48,209 80.6	47,965 80.2	47,546 79.5	45,886 76.8	45,414 76.0	45,568 76.2	44,746 74.8	43,997 73.6	42,181 70.6	40,691 68.1
2	青森	16,776 100	16,156 96.3	15,407 91.8	14,834 88.4	15,237 90.8	14,707 87.7	14,576 86.9	14,722 87.8	13,957 83.2	13,568 80.9	13,314 79.4	13,256 79.0	12,666 75.5	12,452 74.2	12,357 73.7	11,830 70.5	11,250 67.1	10,757 64.1	10,067 60.0
3	岩手	15,748 100	15,468 98.2	14,857 94.3	14,640 93.0	14,576 92.6	13,970 88.7	13,678 86.9	13,748 87.3	12,885 81.8	12,639 80.3	12,377 78.6	12,530 79.6	12,083 76.7	12,081 76.7	11,839 75.2	11,302 71.8	11,069 70.3	10,610 67.4	10,027 63.7
4	宮城	26,516 100	25,496 96.2	24,366 91.9	23,550 88.8	23,416 88.3	22,969 86.6	22,000 83.0	22,732 85.7	21,943 82.8	21,615 81.5	21,605 81.5	21,852 82.4	21,570 81.3	21,544 81.2	21,395 80.7	20,818 78.5	20,573 77.6	19,756 74.5	19,041 71.8
5	秋田	12,631 100	12,139 96.1	11,702 92.6	11,054 87.5	10,987 87.0	10,860 86.0	10,437 82.6	10,866 86.0	10,021 79.3	9,649 76.4	9,583 75.9	9,303 73.7	9,101 72.1	8,695 68.8	8,570 67.8	8,171 64.7	7,856 62.2	7,760 61.4	7,379 58.4
6	山形	13,935 100	13,996 100.4	13,130 94.2	12,623 90.6	12,689 91.1	12,094 86.8	11,841 85.0	12,064 86.6	11,343 81.4	11,330 81.3	10,977 78.8	10,850 77.9	10,684 76.7	10,616 76.2	10,558 75.8	10,211 73.3	9,766 70.1	9,577 68.7	9,068 65.1
7	福島	25,404 100	25,067 98.7	23,593 92.9	22,851 90.0	23,127 91.0	22,333 87.9	21,807 85.8	21,930 86.3	20,887 82.2	19,835 78.1	19,427 76.5	19,782 77.9	18,929 74.5	18,824 74.1	18,482 72.8	17,622 69.4	17,241 67.9	16,533 65.1	15,825 62.3
8	茨城	34,219 100	32,804 95.9	31,391 91.7	30,311 88.6	30,452 89.0	29,739 86.9	29,545 86.3	29,973 87.6	28,343 82.8	28,424 83.1	28,749 84.0	28,366 82.9	28,354 82.9	27,912 81.6	27,565 80.6	26,870 78.5	25,998 76.0	25,321 74.0	24,009 70.2
9	栃木	23,299 100	22,468 96.4	21,072 90.4	20,506 88.0	20,452 87.8	19,656 84.4	19,463 83.5	19,816 85.1	19,900 85.4	18,651 80.1	18,903 81.1	18,809 80.7	18,512 79.5	18,754 80.5	18,775 80.6	18,257 78.4	18,112 77.7	17,560 75.4	17,225 73.9
10	群馬	21,745 100	21,630 99.5	20,358 93.6	19,767 90.9	19,962 91.8	19,722 90.7	19,417 89.3	20,342 93.5	19,438 89.4	19,564 90.0	19,425 89.3	19,402 89.2	19,255 88.5	19,056 87.6	19,172 88.2	18,551 85.3	18,266 84.0	17,591 80.9	16,991 78.1
11	埼玉	68,384 100	68,227 99.8	65,002 95.1	63,983 93.6	65,767 96.2	64,688 94.6	65,421 95.7	67,783 99.1	64,231 93.9	65,390 95.6	65,936 96.4	65,774 96.2	63,547 92.9	65,474 95.7	65,634 96.0	64,508 94.3	63,542 92.9	62,523 91.4	61,178 89.5
12	千葉	59,176 100	58,215 98.4	54,863 92.7	54,053 91.3	54,625 92.3	53,415 90.3	53,584 90.6	56,030 94.7	53,963 91.2	54,606 92.3	54,860 92.7	55,647 94.0	55,334 93.5	55,425 93.7	55,188 93.3	54,798 92.6	53,790 90.9	53,336 90.1	51,297 86.7
13	東京	104,335 100	103,452 99.2	98,793 94.7	98,121 94.0	99,232 95.1	99,162 95.0	100,672 96.5	105,682 101.3	102,110 97.9	102,147 97.9	103,446 99.1	104,787 100.4	104,164 99.8	104,543 100.2	103,274 99.0	102,257 98.0	102,160 97.9	100,463 96.3	98,235 94.2
14	神奈川	77,836 100	77,008 98.9	72,834 93.6	72,801 93.5	74,367 95.5	73,738 94.7	74,658 95.9	78,229 100.5	75,994 97.6	75,980 97.6	78,468 100.8	79,734 102.4	78,931 101.4	79,314 101.9	78,659 101.1	77,611 99.7	77,128 99.1	75,417 96.9	73,540 94.5
15	山梨	10,092 100	9,486 94.0	9,164 90.8	9,161 90.8	9,282 92.0	9,063 89.8	9,026 89.4	9,337 92.5	8,877 88.0	8,647 85.7	8,748 86.7	8,325 82.5	8,401 83.2	8,087 80.1	8,024 79.5	7,768 77.0	7,548 74.8	7,319 72.5	7,158 70.9
16	新潟	27,119 100	26,341 97.1	25,398 93.7	24,305 89.6	24,333 89.7	23,257 85.8	23,525 86.7	23,609 87.1	21,812 80.4	22,106 81.5	21,703 80.0	21,620 79.7	21,062 77.7	20,628 76.1	20,501 75.6	19,201 70.8	19,056 70.3	18,495 68.2	17,702 65.3
17	長野	23,319 100	23,263 99.8	22,483 96.4	21,940 94.1	21,809 93.5	21,781 93.4	21,269 91.2	22,303 95.6	21,252 91.1	20,977 90.0	21,154 90.7	21,217 91.0	20,902 89.6	20,512 88.0	20,529 88.0	20,070 86.1	19,462 83.5	18,924 81.2	18,408 78.9
18	富山	11,034 100	11,085 100.5	10,450 94.7	10,167 92.1	10,176 92.2	10,060 91.2	9,843 89.2	10,531 95.4	10,044 91.0	10,194 92.4	10,098 91.5	10,063 91.2	10,189 92.3	10,095 91.5	10,111 91.6	9,656 87.5	9,552 86.6	9,304 84.3	8,966 81.3
19	石川	12,292 100	12,280 99.9	11,719 95.3	11,352 92.4	11,321 92.1	11,243 91.5	11,094 90.3	11,645 94.7	10,087 82.1	11,173 90.9	11,055 89.9	11,393 92.7	11,121 90.5	11,188 91.0	11,054 89.9	10,560 85.9	10,674 86.8	10,156 82.6	9,832 80.0
20	福井	9,329 100	9,224 98.9	8,925 95.7	8,640 92.6	8,448 90.6	8,378 89.8	8,307 89.0	8,529 91.4	8,227 88.2	8,158 87.4	7,983 85.6	8,156 87.4	7,906 84.7	7,741 83.0	7,821 83.8	7,466 80.0	7,186 77.0	7,107 76.2	7,019 75.2
21	静岡	42,112 100	40,121 95.3	38,167 90.6	36,786 87.4	37,360 88.7	35,564 84.5	36,299 86.2	37,199 88.3	35,163 83.5	35,239 83.7	35,404 84.1	35,989 85.5	35,474 84.2	35,245 83.7	35,112 83.4	34,622 82.2	33,844 80.4	33,378 79.3	32,050 76.1
22	愛知	73,775 100	72,086 97.7	69,254 93.9	68,460 92.8	68,662 93.1	69,475 94.2	69,685 94.5	72,449 98.2	70,681 95.8	70,778 95.9	72,932 98.4	74,427 100.9	73,625 99.8	73,336 99.4	72,657 98.5	71,427 96.8	70,197 95.2	69,675 94.4	67,374 91.3
23	岐阜	23,366 100	22,744 97.3	21,871 93.6	21,229 90.9	20,877 89.3	21,048 90.1	20,694 88.6	21,121 90.4	20,651 88.4	20,693 88.6	20,560 88.0	20,795 89.0	20,705 88.6	20,491 87.7	20,491 87.7	19,991 85.6	19,430 83.2	18,630 79.7	18,015 77.1
24	三重	20,468 100	20,324 99.3	19,302 94.3	18,649 91.1	18,577 90.8	18,392 89.9	18,220 89.0	18,607 90.9	17,948 87.7	17,929 87.6	18,120 78.0	18,382 89.8	17,797 87.0	17,852 87.2	17,513 85.6	17,430 85.2	16,867 82.4	16,342 79.8	15,615 76.3

年度 都道府県		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	R2	R3
25	滋賀	15,655 100.0	15,526 99.2	14,515 92.7	14,370 91.8	13,922 88.9	13,988 89.4	13,746 87.8	14,439 92.2	13,773 88.0	14,068 89.9	14,281 91.2	14,537 92.9	14,411 92.1	14,310 91.4	14,500 92.6	14,299 91.3	13,798 88.1	13,732 87.7	13,242 84.6
26	京都	25,259 100	25,238 99.9	23,839 94.4	23,682 93.8	23,356 92.5	23,637 93.6	23,186 91.8	24,405 96.6	23,421 92.7	24,024 95.1	23,751 94.0	24,543 97.2	24,120 95.5	24,091 95.4	23,627 93.5	23,014 91.1	22,324 88.4	21,903 86.7	21,712 86.0
27	大阪	83,673 100	82,978 99.2	79,206 94.7	78,980 94.4	79,391 94.9	80,150 95.8	78,731 94.1	83,085 99.3	80,683 96.4	81,606 97.5	83,617 99.9	85,560 102.3	83,664 100.0	82,868 99.0	81,622 97.5	79,381 94.9	77,216 92.3	75,353 90.1	72,405 86.5
28	兵庫	58,346 100	57,521 98.6	54,990 94.2	53,623 91.9	53,813 92.2	53,406 91.5	52,295 89.6	54,466 93.4	52,899 90.7	52,554 90.1	53,852 92.3	54,500 93.4	53,579 91.8	52,957 90.8	51,962 89.1	51,201 87.8	49,587 85.0	48,624 83.3	46,634 79.9
29	奈良	15,745 100	15,378 97.7	14,305 90.9	14,335 91.0	14,011 89.0	14,014 89.0	13,742 87.3	14,280 90.7	13,715 87.1	13,561 86.1	13,903 88.3	13,847 87.9	13,716 87.1	13,197 83.8	13,255 84.2	12,808 81.3	12,681 80.5	12,207 77.5	11,840 75.2
30	和歌山	12,149 100	11,705 96.3	11,085 91.2	10,982 90.4	10,677 87.9	10,625 87.5	10,213 84.1	10,470 86.2	10,063 82.8	10,116 83.3	9,900 81.7	9,998 82.3	9,695 79.8	9,490 78.1	9,283 76.4	8,744 72.0	8,537 70.3	8,057 66.3	7,849 64.6
31	鳥取	7,069 100	6,969 98.6	6,561 92.8	6,557 92.8	6,223 88.0	6,096 86.2	5,902 83.5	6,083 86.1	5,568 78.8	5,577 78.9	5,467 77.3	5,427 76.8	5,465 77.3	5,502 77.8	5,360 75.8	5,195 73.5	5,187 73.4	5,003 70.8	4,844 68.5
32	島根	8,654 100	8,239 95.2	7,936 91.7	7,677 88.7	7,563 87.4	7,165 82.8	7,274 84.1	7,068 81.7	6,860 79.3	6,742 77.9	6,594 76.2	6,517 75.3	6,436 74.4	6,454 74.6	6,482 74.9	6,233 72.0	5,986 69.2	5,821 67.3	5,515 63.7
33	岡山	21,397 100	20,465 95.6	19,741 92.3	19,322 90.3	19,042 89.0	18,875 88.2	18,567 86.8	19,215 89.8	18,575 86.8	18,701 87.4	18,921 88.4	18,997 88.8	18,439 86.2	18,636 87.1	18,462 86.3	18,015 84.2	17,523 81.9	17,103 79.9	16,598 77.6
34	広島	30,231 100	29,896 98.9	28,627 94.7	27,941 92.4	27,892 92.3	27,599 91.3	27,487 90.9	28,110 93.0	27,016 89.4	27,021 89.4	27,204 90.0	27,297 90.3	26,710 88.4	26,566 87.9	26,747 88.5	25,863 85.6	25,643 84.8	24,977 82.6	24,403 80.7
35	山口	15,894 100.0	15,169 95.4	14,569 91.7	13,869 87.3	13,958 87.8	13,694 86.2	13,537 85.2	13,695 86.2	13,160 82.8	12,905 81.2	13,030 82.0	12,985 81.7	12,817 80.6	12,590 79.2	12,738 80.1	12,102 76.1	11,815 74.3	11,611 73.1	11,107 69.9
36	徳島	8,608 100	8,802 102.3	8,238 95.7	7,888 91.6	7,782 90.4	7,590 88.2	7,386 85.8	7,446 86.5	7,327 85.1	7,124 82.8	7,021 81.6	7,159 83.2	6,928 80.5	6,973 81.0	6,867 79.8	6,581 76.5	6,394 74.3	6,228 72.4	5,741 66.7
37	香川	10,836 100	10,153 93.7	9,993 92.2	9,787 90.3	9,453 87.2	9,449 87.2	9,080 83.8	9,764 90.1	9,111 84.1	9,033 83.4	9,440 87.1	9,652 89.1	9,563 88.3	9,574 88.4	9,275 85.6	9,310 85.9	8,936 82.5	8,946 82.6	8,480 78.3
38	愛媛	16,478 100	15,934 96.7	15,217 92.3	14,564 88.4	13,894 84.3	13,835 84.0	13,461 81.7	13,764 83.5	13,012 79.0	12,890 78.2	13,173 79.9	12,909 78.3	12,485 75.8	12,494 75.8	12,159 73.8	11,833 71.8	11,841 71.9	11,281 68.5	10,814 65.6
39	高知	8,360 100	8,168 97.7	7,481 89.5	7,395 88.5	7,436 88.9	7,414 88.7	7,357 88.0	7,257 86.8	7,057 84.4	6,961 83.3	6,781 81.1	6,626 79.3	6,658 79.6	6,585 78.8	6,521 78.0	6,160 73.7	5,980 71.5	5,721 68.4	5,673 67.9
40	福岡	53,542 100	53,244 99.4	50,424 94.2	49,228 91.9	49,365 92.2	48,571 90.7	47,548 88.8	49,143 91.8	47,402 88.5	46,822 87.4	48,005 89.7	47,920 89.5	46,993 87.8	47,266 88.3	47,429 88.6	46,403 86.7	45,416 84.8	45,106 84.2	44,061 82.3
41	佐賀	10,840 100	10,218 94.3	10,050 92.7	10,013 92.4	9,764 90.1	9,652 89.0	9,418 86.9	9,540 88.0	9,168 84.6	8,870 81.8	9,173 84.6	9,058 83.6	8,977 82.8	8,951 82.6	8,743 80.7	8,125 75.0	7,845 72.4	7,797 71.9	7,553 69.7
42	長崎	18,572 100	18,029 97.1	17,180 92.5	16,386 88.2	16,335 88.0	16,157 87.0	15,622 84.1	15,435 83.1	14,669 79.0	14,514 78.1	14,241 76.7	14,269 76.8	14,010 75.4	13,488 72.6	13,387 72.1	12,685 68.3	12,432 66.9	12,135 65.3	11,807 63.6
43	熊本	21,915 100	21,362 97.5	20,259 92.4	19,551 89.2	19,616 89.5	19,201 87.6	18,871 86.1	18,995 86.7	18,132 82.7	17,995 82.1	17,773 81.1	17,635 80.5	17,275 78.8	17,427 79.5	16,971 77.4	16,737 76.4	16,332 74.5	16,137 73.6	15,725 71.8
44	大分	13,414 100	12,872 96.0	12,414 92.5	11,842 88.3	11,885 88.6	11,545 86.1	11,511 85.8	11,890 88.6	11,147 83.1	11,140 83.0	11,174 83.3	10,921 81.4	10,743 80.1	10,589 78.9	10,709 79.8	10,128 75.5	10,063 75.0	9,743 72.6	9,502 70.8
45	宮崎	14,147 100	13,680 96.7	13,020 92.0	12,470 88.1	12,276 86.8	12,326 87.1	11,870 83.9	12,444 88.0	11,735 83.0	11,534 81.5	11,572 81.8	11,261 79.6	10,899 77.0	10,945 77.4	10,863 76.8	10,481 74.1	10,226 72.3	10,106 71.4	9,741 68.9
46	鹿児島	22,539 100.0	21,264 94.3	20,340 90.2	19,535 86.7	19,142 84.9	19,003 84.3	18,250 81.0	18,462 81.9	17,130 76.0	16,857 74.8	16,724 74.2	16,389 72.7	15,974 70.9	16,270 72.2	15,958 70.8	15,611 69.3	15,422 68.4	15,005 66.6	14,740 65.4
47	沖縄	19,191 100	18,471 96.2	17,842 93.0	17,315 90.2	17,846 93.0	17,657 92.0	17,373 90.5	17,456 91.0	16,756 87.3	16,480 85.9	16,635 86.7	16,978 88.5	16,774 87.4	16,881 88.0	16,920 88.2	16,363 85.3	16,131 84.1	16,157 84.2	15,791 82.3

* 上段：文部科学省「学校基本調査報告書」より抜粋。下段の割合（％）は、平成15年3月の卒業生を基準とした割合

* 令和3年3月卒業生は当年の12月に文部科学省が集計した発表したものを記載。

2022年度 入学対策委員会 調査回答用紙
(この調査は都道府県代表校長先生にお願いするものです)

都道府県		学校名		記入者	
------	--	-----	--	-----	--

調査表記入上の注意

- (1) この調査は各都道府県の**公立高校全体の全日制募集**(欠員補充のための募集を除く)についての調査です。
- (2) この調査は都道府県教育委員会でないと不明ですので、代表校長先生はご面倒でも**教育委員会**でお調べのうえ、ご記入ください。

調査主題 I 学科別応募状況調査

1 工業科高校の学校数について

	工業高校	工業科を含む高校	合計
国立			
都道府県立			
市町村立			
合計			

注)「工業科を含む高校」とは、工業科目を設置し、工業免許を持った教員が指導している高校

2 2022年度全日制工業科募集について(欠員補充のための募集を除く)

工業科	入学定員	募集定員(A)	応募者数(B)	受検者数(C)	合格者数	応募率(B/A)	競争率(C/A)
前期選抜	人	人	人	人	人		
後期選抜	人	人	人	人	人		
全体	人	人	人	人	人		

注)「全日制工業科募集」とは、1年時より工業科目を履修する生徒募集のことです

3 2022年度全日制募集について(欠員補充のための募集を除く)

学科	入学定員	募集定員(A)	応募者数(B)	受検者数(C)	合格者数	応募率(B/A)	競争率(C/A)
普通科	人	人	人	人	人		
総合学科	人	人	人	人	人		
専門学科(含工業科)	人	人	人	人	人		
その他	人	人	人	人	人		

注) 期日を変えて複数受検の場合は、合算した数値をご記入ください。

専門学科とは、従来の職業学科(農業・工業・商業・水産・看護)を意味します。

その他は、国際学科、体育科、情報科等の職業系専門学科以外の専門教育を主とする学科とします。

入学定員=募集定員+転編入定員

前期入学定員=(推薦+前期)募集定員

後期入学定員=(推薦+一般)募集定員+前期の入学定員に満たなかった数+転編入定員

入学試験が一回の場合、後期選抜に数値を入力してください。

調査主題 II 学級数に関する調査

1 学科別(新1年生)の学級数の増減について

	募集総数	普通科	総合学科	専門学科(含工業)	その他	工業科
2021年度の学級数						
2022年度の学級数						
学級数増減(対前年比)						

調査表記入上の注意 2022年度全日制工業科募集についての実績をご記入ください。

1 高校入試の実態について

A 入試全般について

- () 前期・後期の複数入試である。 → B と → C へ
 () 1 回だけの入試である。 → C へ

B 前期入試について

① 前期入試における定員の割合は決まっていますか。

- () 都道府県で決まっている。 () %
 () 学校裁量で決定する。 () % ~ () %

② 推薦入試ですか。

- () 中学校長の推薦が必要である。
 () 推薦入試ではない。

③ 学力検査はありますか。

- () 学力検査を実施している。 () 教科
 () 学校裁量で決定する。 () 教科 ~ () 教科
 () 学力検査は実施していない。

④-1 面接試験はありますか。

- () 個人面接試験を実施している。
 () 集団面接試験を実施している。
 () 個人・集団両方の面接試験を実施している。
 () 学校裁量で個人面接試験を実施している。
 () 学校裁量で集団面接試験を実施している。
 () 学校裁量で個人・集団両方の面接試験を実施している。
 () 面接試験は実施していない。

④-2 ④-1で個人または集団面接を実施していると回答された場合

面接試験を実施する学校数 () 校
 実施しない学校数 () 校

⑤ 実技試験はありますか。

- () 実技試験を実施している。 内容 ()
 () 学校裁量で決定する。 内容 ()
 () 実技試験は実施していない。

⑥ その他の試験はありますか。

- () その他の試験を実施している。 内容 ()
 () 学校裁量で決定する。 内容 ()
 () その他の試験は実施していない。

⑦ 調査書の比重は決まっていますか。

- () 都道府県で決まっている。 () %
 () 学校裁量で決定する。 () % ~ () %
 () 決まっていない。

⑧ 自己PR書または自己推薦書の提出はありますか。

- () 提出するよう決まっている。
 () 学校裁量で決定する。
 () 提出はない。

⑨ その他に前期入試について特徴的な事柄があれば、ご記入ください。

C 後期入試及び分割せず一回だけの入試について

① 学力検査の教科数は決まっていますか。

- () 都道府県で決まっている。 () 教科
() 学校裁量で決定する。 () 教科～ () 教科

② 学力検査の教科を選択できますか。

- () 選択できない。
() 学校が選択する。
() 受検生が選択する。

③ 傾斜配点を実施していますか。

- () 都道府県で決まっている。 教科名 () 倍率 () 倍
() 学校裁量で決定する。
() 傾斜配点を実施していない。

④-1 面接試験はありますか。

- () 個人面接試験を実施している。
() 集団面接試験を実施している。
() 個人・集団両方の面接試験を実施している。
() 学校裁量で個人面接試験を実施している。
() 学校裁量で集団面接試験を実施している。
() 学校裁量で個人・集団両方の面接試験を実施している。
() 面接試験は実施していない。

④-2 ④-1で個人または集団面接を実施していると回答された場合

面接試験を実施する学校数

実施しない学校数

⑤ 実技試験はありますか。

- () 実技試験を実施している。 内容 ()
() 学校裁量で決定する。 内容 ()
() 実技試験は実施していない。

⑥ その他の試験はありますか。

- () その他の試験を実施している。 内容 ()
() 学校裁量で決定する。 内容 ()
() その他の試験は実施していない。

⑦ 調査書の比重は決まっていますか。(整数で入力のこと)

- () 都道府県で決まっている。 () %
() 学校裁量で決定する。 () %～ () %
() 決まっていない。

⑧ 自己PR書または自己推薦書の提出はありますか。

- () 提出するよう決まっている。
() 学校裁量で決定する。
() 提出はない。

⑨ その他 後期入試や一回だけの入試について特徴的な事柄があれば、ご記入ください。

--

2 昨年度と比べて制度を変更した部分があれば、ご記入ください。

--

調査主題 IV 地域との連携等に関する調査

調査表記入上の注意

- (1) この調査は、貴校における中学校等へのPRや地域との連携に関する調査です。
(2) この調査は、入学対策委員会の調査項目です。

1 学校PRの形態について

- (1) 次の各項目について、取り組んでいるものに○印をつけてください。

- () ア 学校案内パンフレット
- () イ 体験入学・ホームページ
- () ウ 学校説明会
- () エ 中学校訪問
- () オ 生徒研究発表会
- () カ 行事への招待
- () キ 地域の産業展等への出展
- () ク 校内の作品展開催
- () ケ 学校紹介ビデオ・ポスター
- () コ 親子ものづくり教室
- () サ 訪問授業
- () シ ロボット大会教室
- () ス 中学校教員向け学校説明会・体験入学
- () セ 中学校での出前文化祭

- (2) その他特徴的な取り組みがあれば、ご紹介ください。

--

2 地域との連携について

- (1) 特徴的な取り組みがあれば、ご紹介ください。

--

入学対策委員会 年度別調査項目一覧表

年 度	調 査 項 目	調 査 対 象
平成28年度	I 学科別応募状況調査	都道府県代表校長
	II 学級数に関する調査 1 学科別（新1年生）の学級数増減 2 工業各科（新1年生）の学級増減の状況	
	III 入試制度に関する調査 1 高校入試の実態 2 中学校調査書の取り扱い 3 入試改革制度の変更点 4 募集定員の割合等	
	IV 地域との連携等に関する調査 1 中学校へのP R対策 2 連携の特徴的な取組	悉皆調査
	*平成12～28年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
平成29年度	I 学科別応募状況調査	都道府県代表校長
	II 学級数に関する調査 1 学科別（新1年生）の学級数増減 2 工業各科（新1年生）の学級増減の状況	
	III 入試制度に関する調査 1 高校入試の実態 2 中学校調査書の取り扱い 3 入試改革制度の変更点 4 募集定員の割合等	
	IV 地域との連携等に関する調査 1 中学校へのP R対策 2 連携の特徴的な取組	悉皆調査
	*平成12～29年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
平成30年度	I 学科別応募状況調査	都道府県代表校長
	II 学級数に関する調査 1 学科別（新1年生）の学級数増減 2 工業各科（新1年生）の学級増減の状況	
	III 入試制度に関する調査 1 高校入試の実態 2 中学校調査書の取り扱い 3 入試改革制度の変更点 4 募集定員の割合等	
	IV 地域との連携等に関する調査 1 中学校へのP R対策 2 連携の特徴的な取組	悉皆調査
	*平成15～30年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
平成31年度	I 学科別応募状況調査	都道府県代表校長
	II 学級数に関する調査 1 学科別（新1年生）の学級数増減	
	III 入試制度に関する調査 1 高校入試の実態 2 中学校調査書の取り扱い 3 入試制度の変更点 4 募集定員の割合等	
	IV 地域との連携等に関する調査 1 中学校へのP R対策 2 連携の特徴的な取組	悉皆調査
	*平成15～31年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和2年度	I 学科別応募状況調査	都道府県代表校長
	II 学級数に関する調査 1 学科別（新1年生）の学級数増減	
	III 入試制度に関する調査 1 高校入試の実態 2 中学校調査書の取り扱い 3 入試制度の変更点 4 募集定員の割合等	
	IV 地域との連携等に関する調査 1 中学校へのP R対策 2 連携の特徴的な取組	悉皆調査
	*平成15～31年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和3年度	I 学科別応募状況調査	都道府県代表校長
	II 学級数に関する調査 1 学科別（新1年生）の学級数増減	
	III 入試制度に関する調査 1 高校入試の実態 2 中学校調査書の取り扱い 3 入試制度の変更点 4 募集定員の割合等	
	IV 地域との連携等に関する調査 1 中学校へのP R対策 2 連携の特徴的な取組	悉皆調査
	*平成15～令和2年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和4年度	I 学科別応募状況調査	都道府県代表校長
	II 学級数に関する調査 1 学科別（新1年生）の学級数増減	
	III 入試制度に関する調査 1 高校入試の実態 2 中学校調査書の取り扱い 3 入試制度の変更点 4 募集定員の割合等	
	IV 地域との連携等に関する調査 1 中学校へのP R対策 2 連携の特徴的な取組	悉皆調査
	*平成15～令和4年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料

・S49～61年度：第3特別委員会、S62～63年度：高校入試改善委員会、平成元年度より高校入試委員会、
H15年度より入学対策委員会

